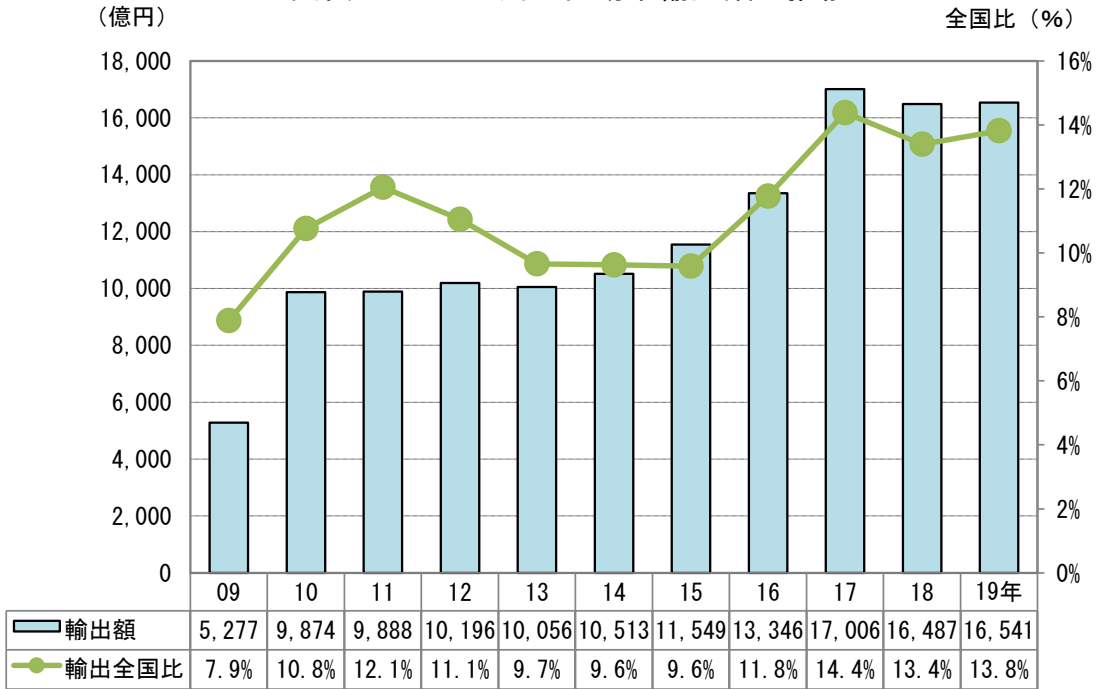


第3章 九州の産業別貿易動向

1. 自動車・自動車の部分品

- 2019年の九州の自動車輸出額は、1兆6,541億円（対前年+0.3%）
→ 2年ぶりの増加
- 輸出先は、中国が最も多く、次いで米国、アラブ首長国連邦、台湾

図表3-1-1 九州の自動車輸出額の推移



図表3-1-2 自動車の主な輸出相手国・地域の推移（2014年・2019年）

（単位：億円、%）

2014年			2019年		
	金額	構成比		金額	構成比
全国			全国		
米国	36,566	33.5%	米国	42,889	35.8%
オーストラリア	6,991	6.4%	中国	7,867	6.6%
中国	6,303	5.8%	オーストラリア	7,041	5.9%
ロシア	5,284	4.8%	アラブ首長国連邦	4,245	3.5%
アラブ首長国連邦	4,728	4.3%	カナダ	3,753	3.1%
その他	49,321	45.2%	その他	53,916	45.0%
計	109,194	100.0%	計	119,712	100.0%
九州			九州		
中国	3,048	29.0%	中国	6,247	37.8%
米国	2,566	24.4%	米国	4,761	28.8%
アラブ首長国連邦	1,016	9.7%	アラブ首長国連邦	924	5.6%
メキシコ	438	4.2%	台湾	659	4.0%
台湾	364	3.5%	韓国	587	3.5%
その他	3,081	29.3%	その他	3,362	20.3%
計	10,513	100.0%	計	16,541	100.0%

●2019年の九州の自動車生産台数は、145万台（対前年+1.7%）
 → 日本全体の生産台数（968万台）の15.0%

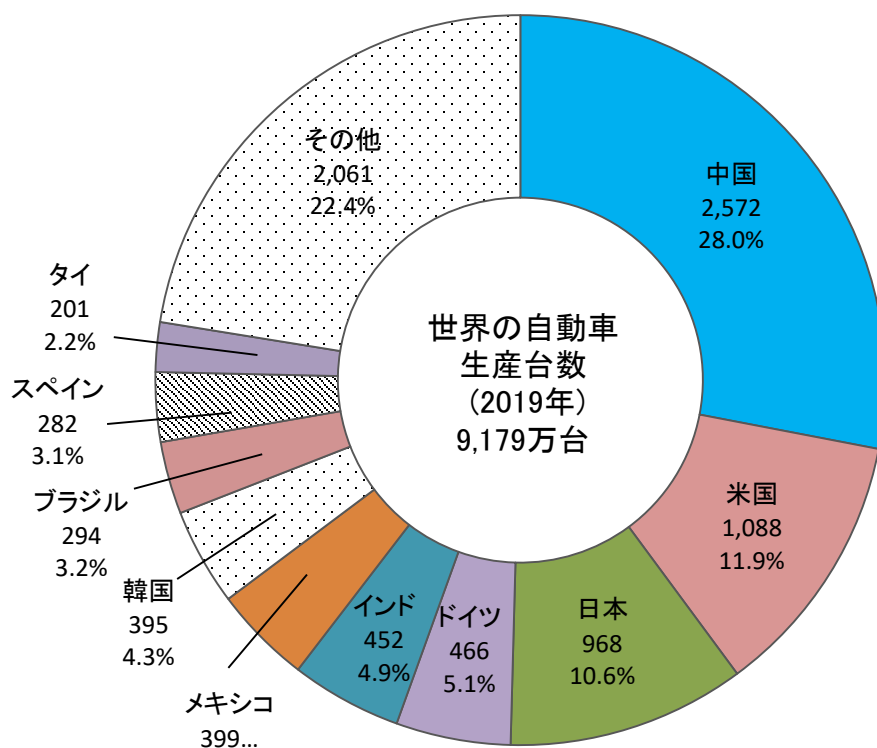
図表3-1-3 世界の自動車生産台数

（単位：万台、%）

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2019年	
							対世界構成比	対前年
ヨーロッパ	2,043	2,117	2,149	2,163	2,133	2,131	23.2%	▲0.1%
米州	2,122	2,096	2,082	2,071	2,080	2,010	21.7%	▲3.4%
アジア大洋州	4,740	4,788	5,185	5,340	5,245	4,927	54.8%	▲6.1%
日本	977	928	920	969	973	968	10.2%	▲0.5%
九州	130	135	135	139	143	145	1.5%	1.7%
中国	2,373	2,457	2,812	2,902	2,781	2,572	29.1%	▲7.5%
韓国	452	456	423	411	403	395	4.2%	▲1.9%
インド	384	416	452	479	517	452	5.4%	▲12.7%
タイ	188	191	194	199	217	201	2.3%	▲7.1%
その他	365	341	383	379	354	338	3.7%	▲4.5%
アフリカ	72	84	90	100	112	111	1.2%	▲1.6%
世界計	8,978	9,084	9,506	9,675	9,571	9,179	100.0%	▲4.1%

図表3-1-4 世界の自動車生産台数の国・地域別構成比

（単位：万台、%）

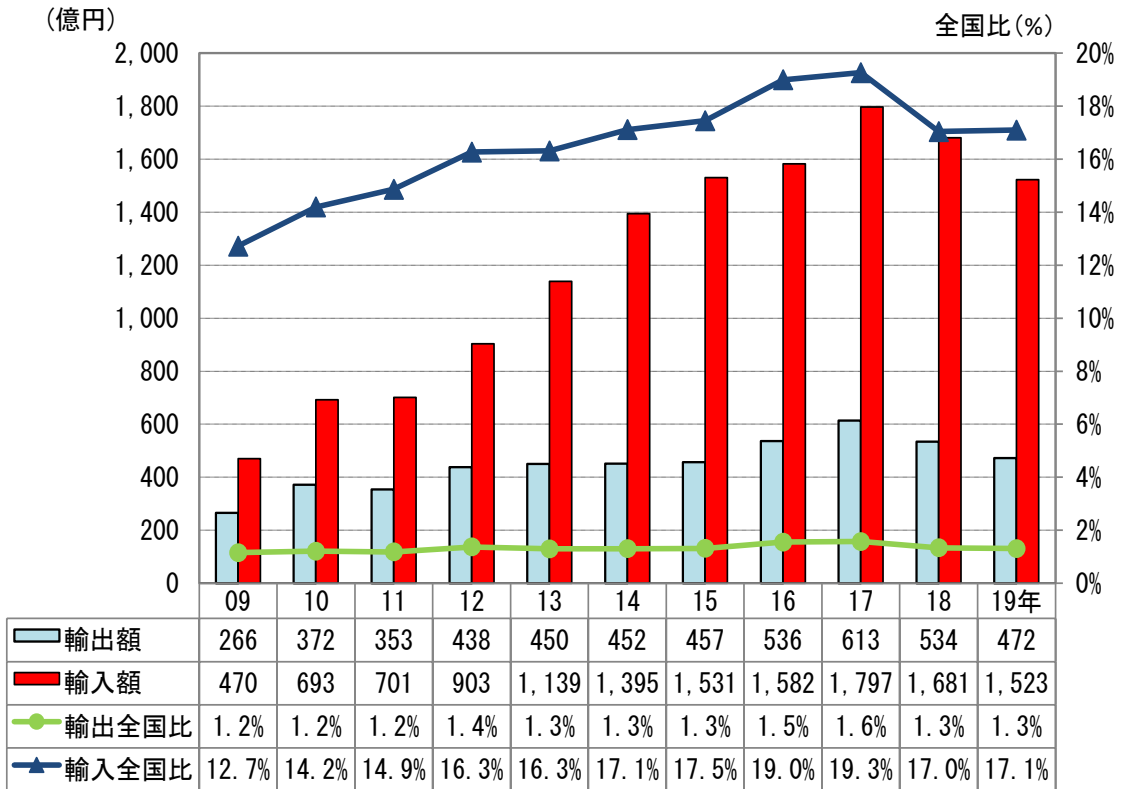


図表3-1-3, 4出所：国際自動車工業連合会HPより九州経済産業局作成

※ドイツの生産台数は2016年のもの

- 2019年の九州の自動車の部分品の貿易額は、輸出が472億円（対前年11.6%減）、輸入が1,523億円（対前年9.4%減）で、輸出入ともに2年連続の減少。
- 九州の輸出相手国・地域では、米国が最も多く、次いで中国、カナダ
- 九州の輸入相手国・地域では、中国が最も多く、次いでタイ、韓国

図表3-1-5 九州の自動車の部分品 貿易額の推移



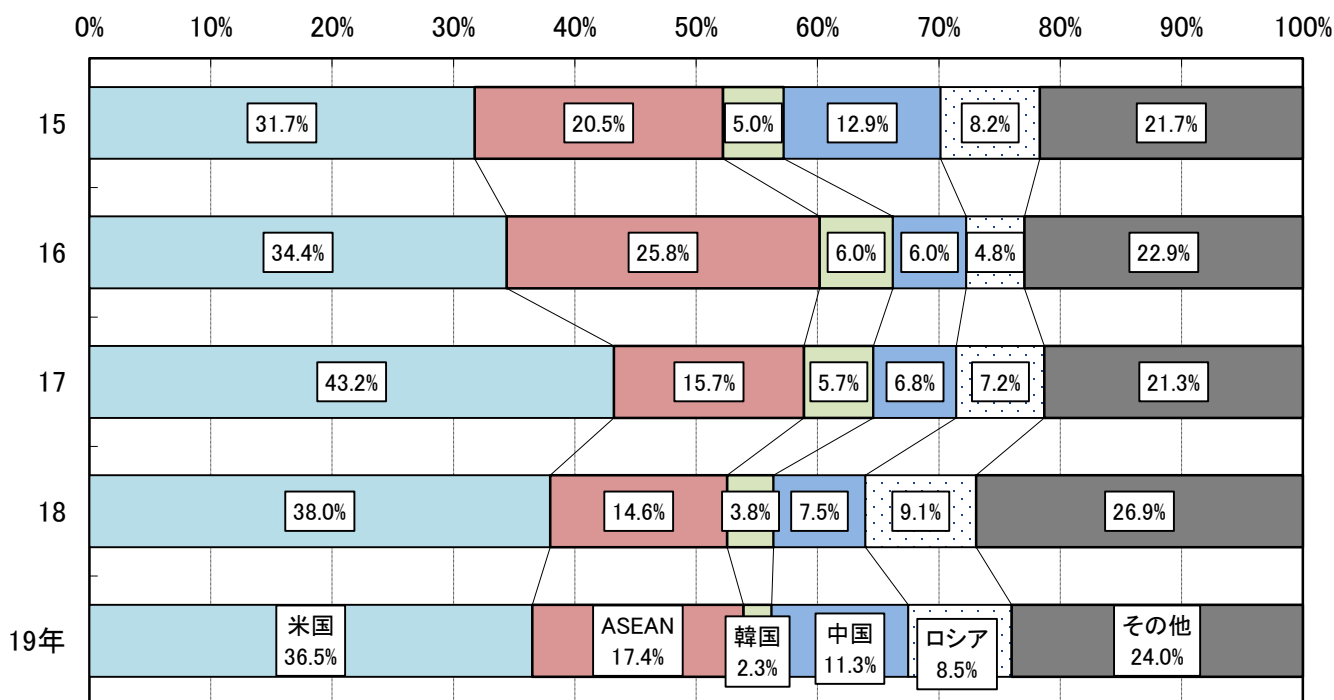
図表3-1-6 自動車の部分品の主な輸出入相手国・地域（2019年）

（単位：億円、%）

輸出			輸入		
	金額	構成比		金額	構成比
全国			全国		
米国	8,346	23.2%	中国	3,287	36.9%
中国	6,853	19.0%	タイ	1,033	11.6%
タイ	2,981	8.3%	ドイツ	709	8.0%
ベルギー	2,036	5.7%	韓国	684	7.7%
メキシコ	1,857	5.2%	ベトナム	528	5.9%
その他	13,943	38.7%	その他	2,665	29.9%
計	36,017	100.0%	計	8,906	100.0%
九州			九州		
米国	172	36.5%	中国	588	38.6%
中国	53	11.3%	タイ	211	13.9%
カナダ	48	10.1%	韓国	187	12.3%
ロシア	40	8.5%	メキシコ	179	11.8%
マレーシア	28	5.9%	インドネシア	85	5.6%
その他	131	27.8%	その他	272	17.9%
計	472	100.0%	計	1,523	100.0%

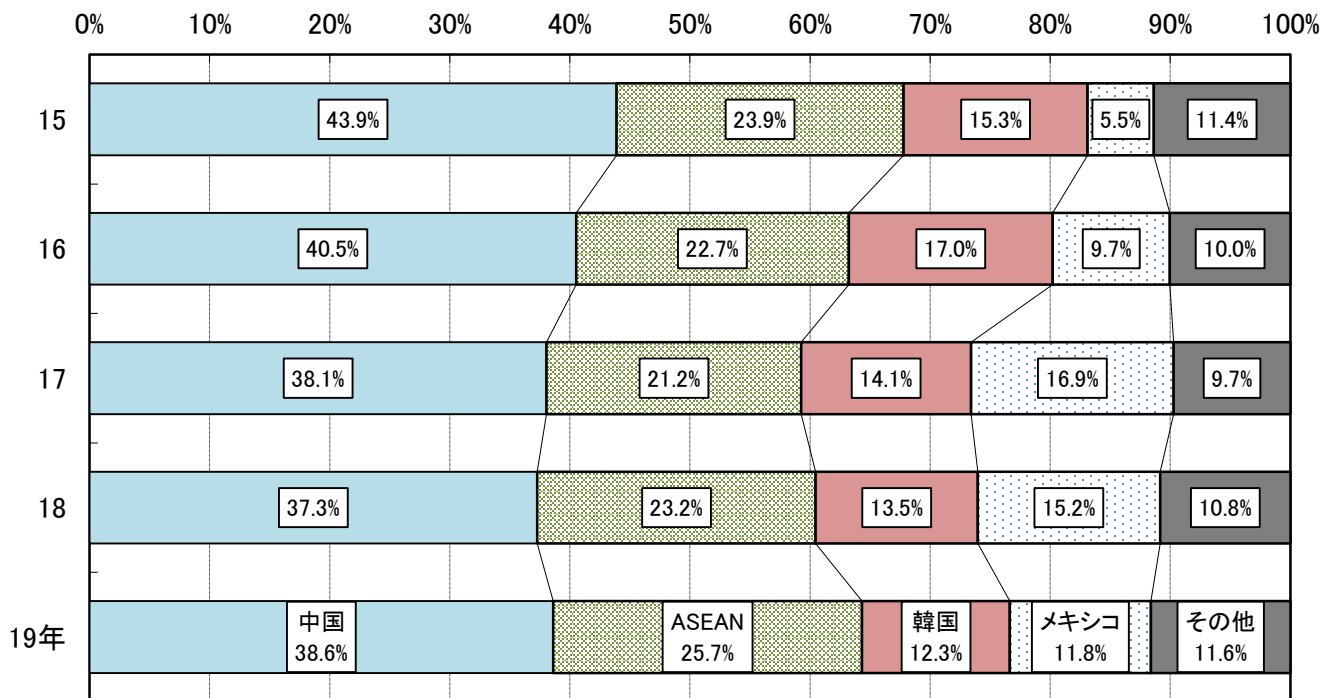
図表3-1-7 九州の自動車の部分品 輸出相手国・地域の推移

(単位：%)



図表3-1-8 九州の自動車の部分品 輸入相手国・地域の推移

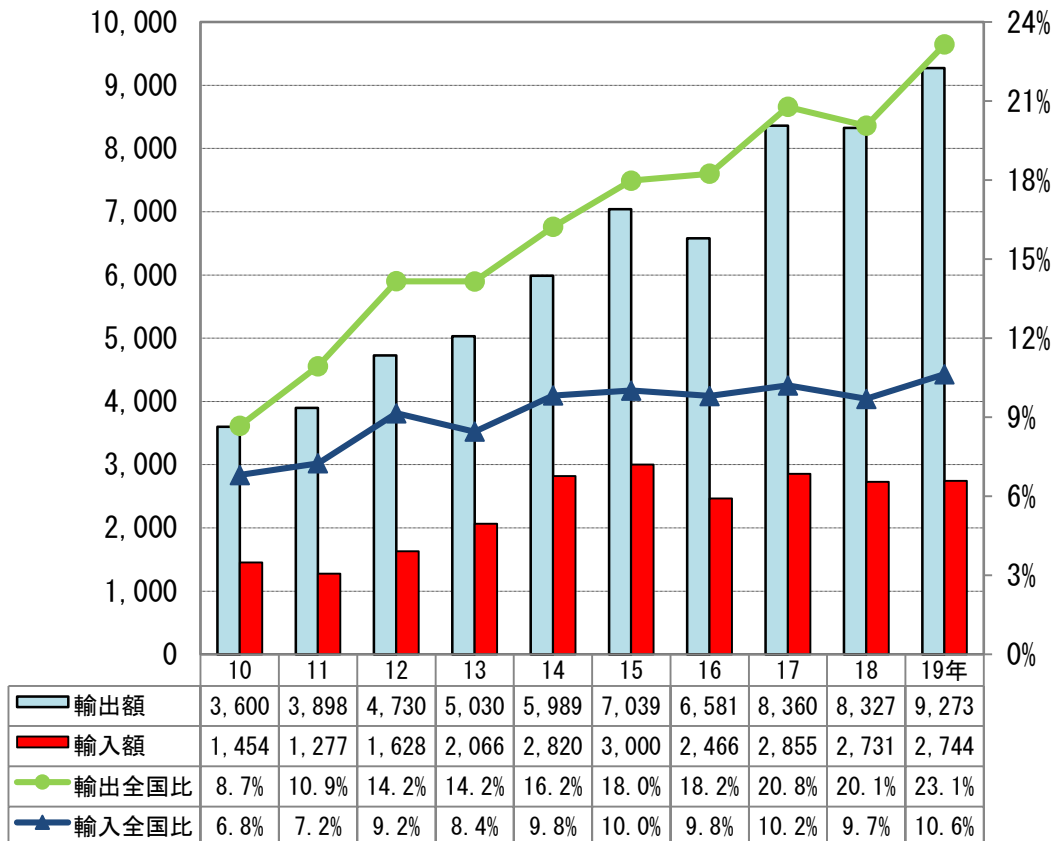
(単位：%)



2. 半導体等電子部品

- 2019年の九州の半導体等電子部品貿易額は、輸出が9,273億円（対前年11.4%増）で過去最高。輸入は2,744億円（対前年0.5%増）で前年より増加。
- 九州の輸出相手国・地域では、香港向けが最も多く、次いで韓国、ベトナム
- 九州の輸入相手国・地域では、台湾からが最も多く、次いで中国、韓国

図表3-2-1 九州の半導体等電子部品貿易額の推移
(億円) 全国比(%)



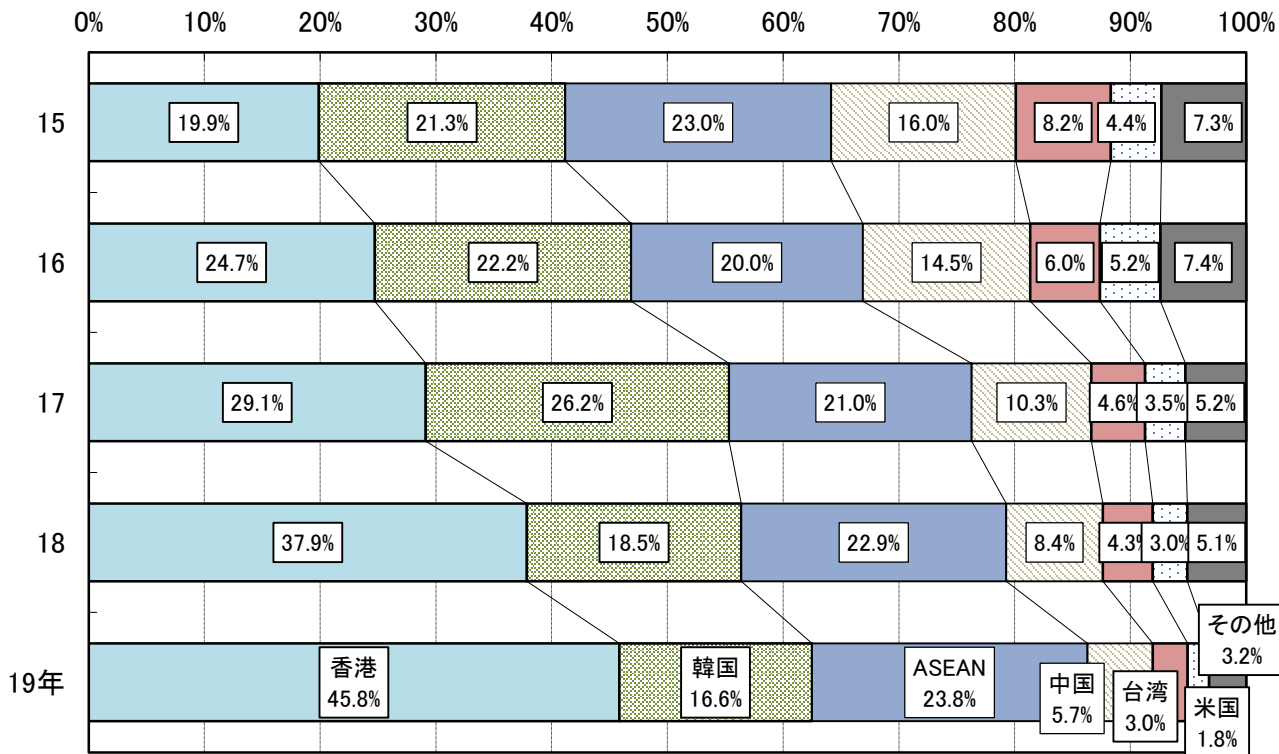
図表3-2-2 半導体等電子部品の主な輸出入相手国・地域(2019年)

(単位：億円、%)

輸出	輸出		輸入	輸入	
	金額	構成比		金額	構成比
全国			全国		
中国	9,806	24.5%	台湾	11,066	42.9%
香港	7,411	18.5%	中国	4,897	19.0%
台湾	7,136	17.8%	米国	2,771	10.7%
韓国	2,475	6.2%	韓国	1,544	6.0%
タイ	2,174	5.4%	マレーシア	1,430	5.5%
その他	11,057	27.6%	その他	4,106	15.9%
計	40,060	100.0%	計	25,814	100.0%
九州			九州		
香港	4,251	45.8%	台湾	1,732	63.1%
韓国	1,543	16.6%	中国	781	28.5%
ベトナム	1,365	14.7%	韓国	72	2.6%
中国	525	5.7%	フィリピン	41	1.5%
タイ	439	4.7%	マレーシア	36	1.3%
その他	1,150	12.4%	その他	82	3.0%
計	9,273	100.0%	計	2,744	100.0%

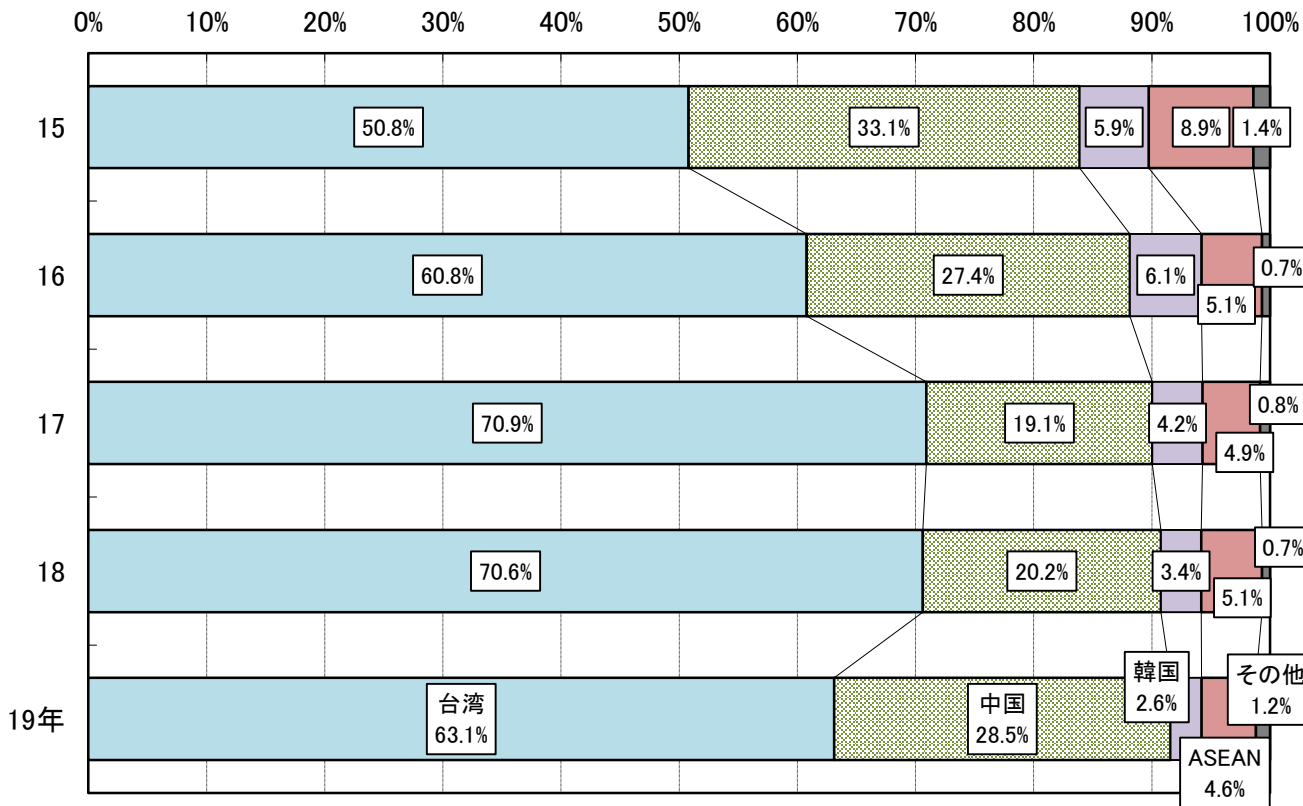
図表3-2-3 九州の半導体等電子部品 輸出相手国地域の推移

(単位：%)



図表3-2-4 九州の半導体等電子部品 輸入相手国地域の推移

(単位：%)

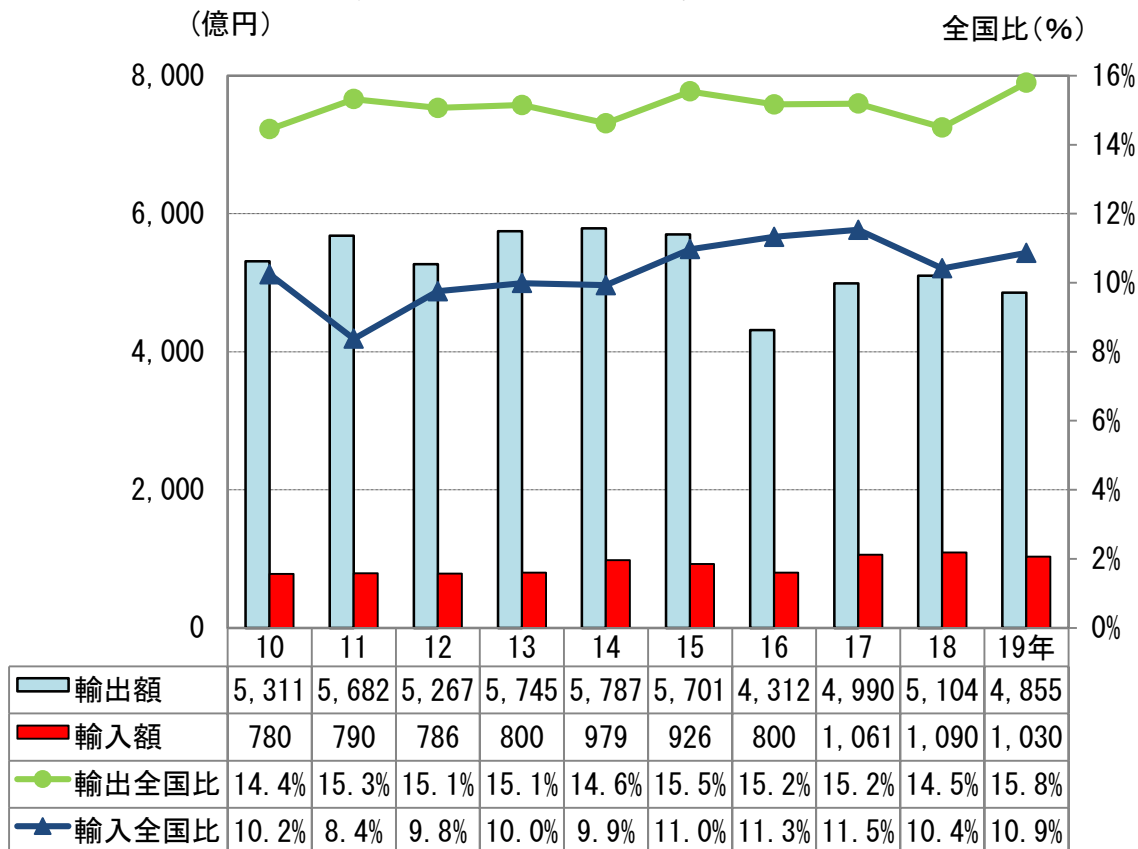


図表3-2-3, 4出所：国際自動車工業連合会HP、九州経済産業局資料より九州経済産業局作成

3. 鉄鋼

- 2019年の九州の鉄鋼貿易額は、輸出額4,855億円（対前年4.9%減）、輸入額1,030億円（対前年5.5%減）であり、いずれも3年ぶりの減少
- 輸出先はタイが最も多く、次いで韓国、中国
- 輸入元は韓国が最も多く、次いで中国、カザフスタン

図表3-3-1 九州の鉄鋼貿易額の推移



図表3-3-2 鉄鋼の主な輸出入相手国・地域（2019年）

（単位：億円、%）

輸出			輸入		
	金額	構成比		金額	構成比
全国			全国		
中国	4,945	16.1%	韓国	3,392	35.8%
タイ	4,319	14.1%	中国	1,833	19.3%
韓国	4,245	13.8%	台湾	890	9.4%
米国	1,889	6.1%	カザフスタン	533	5.6%
インドネシア	1,855	6.0%	ブラジル	356	3.8%
その他	13,486	43.9%	その他	2,476	26.1%
計	30,740	100.0%	計	9,480	100.0%
九州			九州		
タイ	758	15.6%	韓国	432	41.9%
韓国	589	12.1%	中国	112	10.8%
中国	556	11.5%	カザフスタン	99	9.6%
インド	315	6.5%	ブラジル	94	9.1%
メキシコ	273	5.6%	南アフリカ共和国	90	8.7%
その他	2,365	48.7%	その他	203	19.7%
計	4,855	100.0%	計	1,030	100.0%

図表3-3-1.2 出所：財務省貿易統計を基に九州経済産業局作成

●2019年の九州の粗鋼生産量は15百万トン
 → 日本全体の生産量（99百万トン）の15.1%

図表3-3-3 主要国の粗鋼生産量

(単位：百万トン、%)

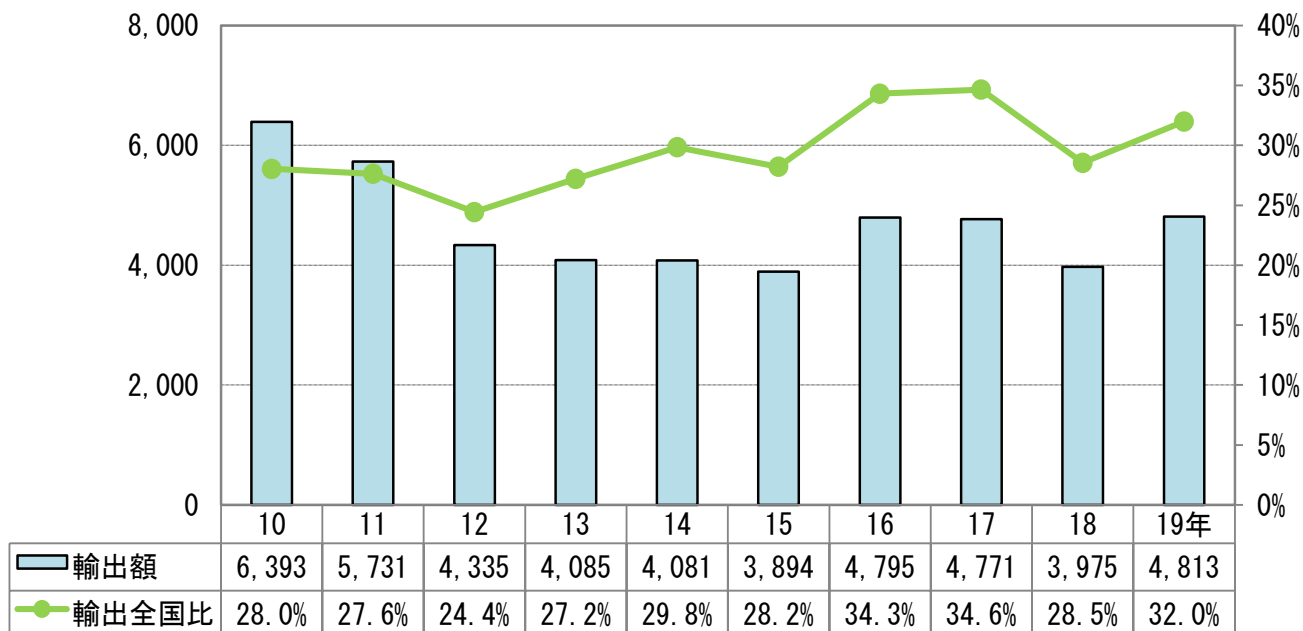
	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	対世界構成比
中国	804	808	831	928	996	51.3%
EU	166	162	168	168	159	9.3%
日本	105	105	105	104	99	5.8%
うち九州	16	16	15	15	15	0.8%
インド	89	95	101	109	111	6.0%
米国	79	78	82	87	88	4.8%
ロシア	91	71	71	72	72	4.0%
韓国	70	69	71	72	72	4.0%
トルコ	32	33	38	37	34	2.1%
ブラジル	33	31	34	35	35	1.9%
その他	152	176	228	196	203	10.8%
世界計	1,620	1,628	1,730	1,808	1,870	100.0%

備考：EU（2015～2017）はクロアチアを除く27カ国の計
 出所：（一社）日本鉄鋼連盟資料より九州経済産業局作成

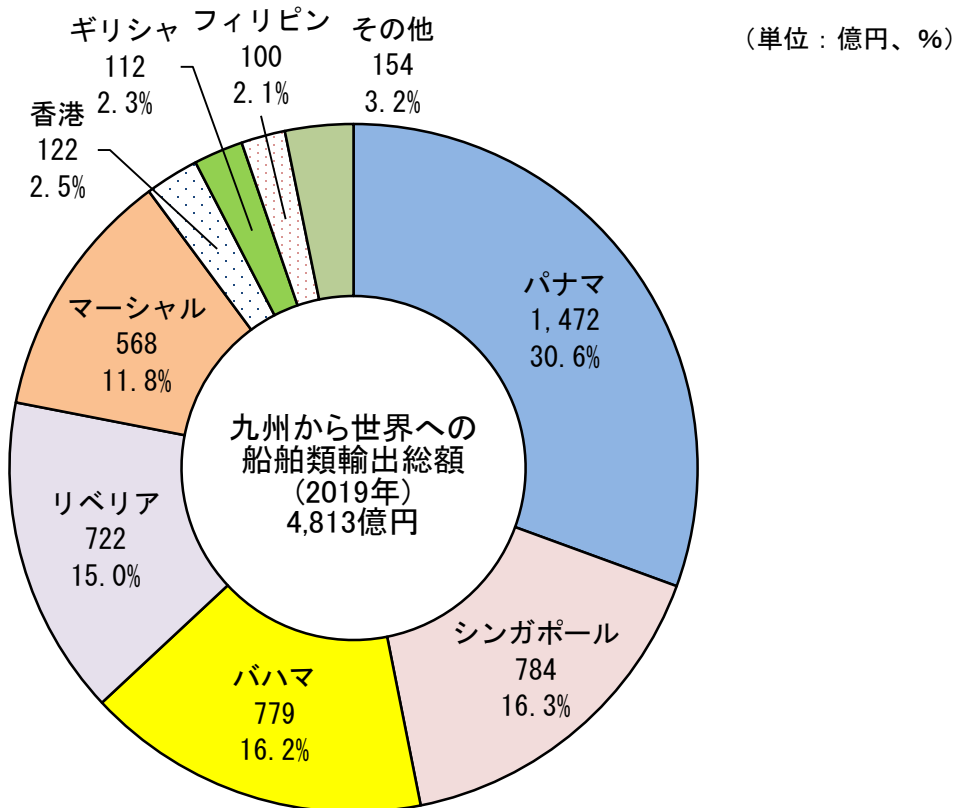
4. 船舶類

- 2019年の九州の船舶類輸出額は4,813億円（対前年21.1%増）で前年より増加。
輸出先はパナマが最も多く、次いでシンガポール、バハマ、リベリア
- 九州の船舶類輸出額は4,813億円
→全国（15,044億円）の32.0%であり、九州の主力輸出品目の一つ

図表3-4-1 九州の船舶類の輸出額推移



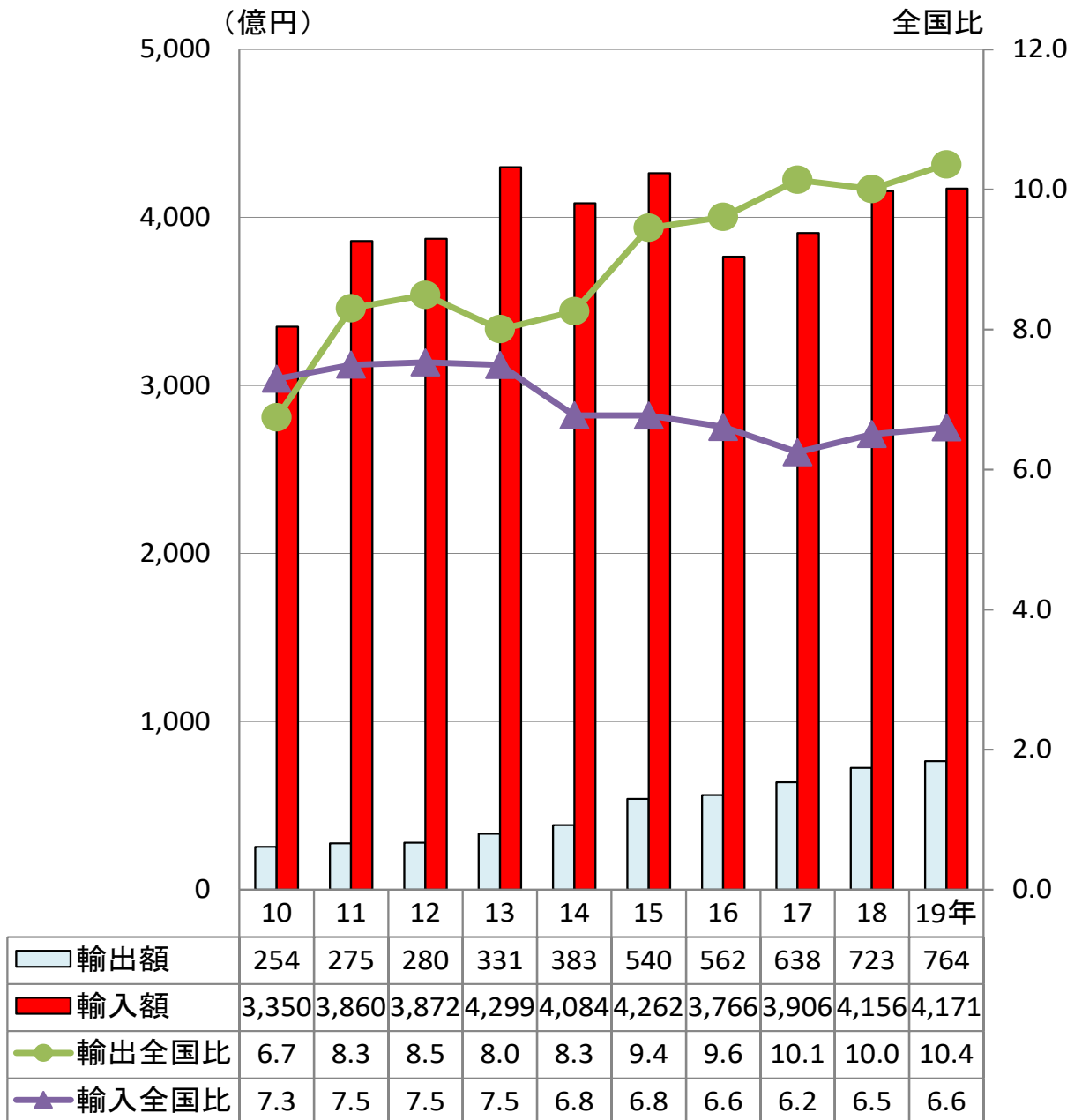
図表3-4-2 九州の船舶類の主な輸出相手国・地域（2019年）



5. 食料品

●2019年の九州の食料品貿易額は、輸出額764億円（前年比5.7%増）、輸入額4,171億円（前年比0.4%増）
 → 輸出は毎年増加を続けている。輸入は増減を繰り返しつつ、大幅な輸入超過が続く。

図表3-5-1 九州の食料品貿易額の推移



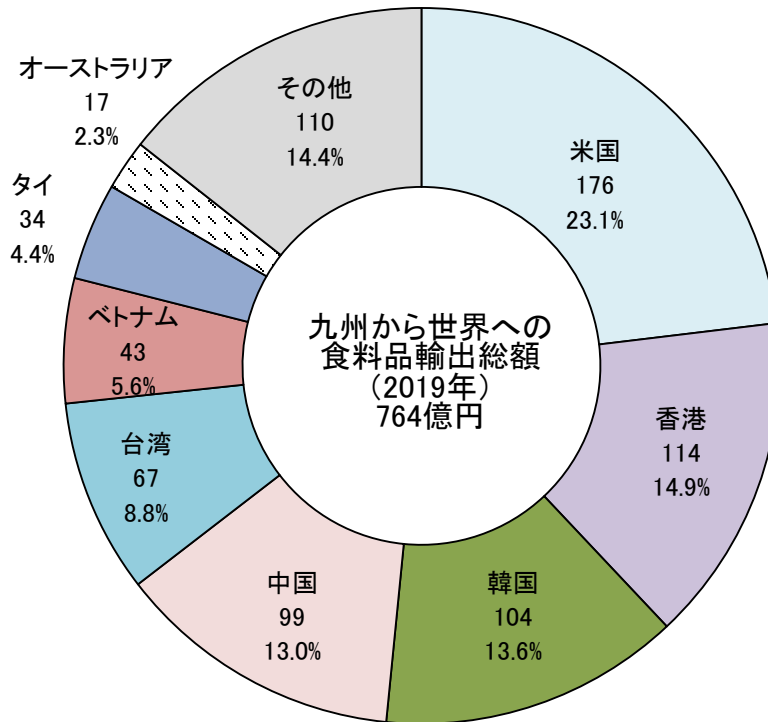
備考：「食料品」とは、「食料品及び動物（大分類）」、「飲料（中分類）」、「動植物性油脂（大分類）」を足したのから、「生きた動物（中分類）」、「飼料（中分類）」、「加工油脂及びろう（中分類）」を差し引いたものとする

出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータを基に九州経済産業局作成

- 輸出はアジアや米国向けが多く、品目としては魚介類及び同調製品が5割近くを占めた。
- 輸入は北米やアジアのほか、中南米や大洋州など、より多様な国々との取引となっており、品目としては穀物類及び同調製品と魚介類及び同調製品で5割を超えた。

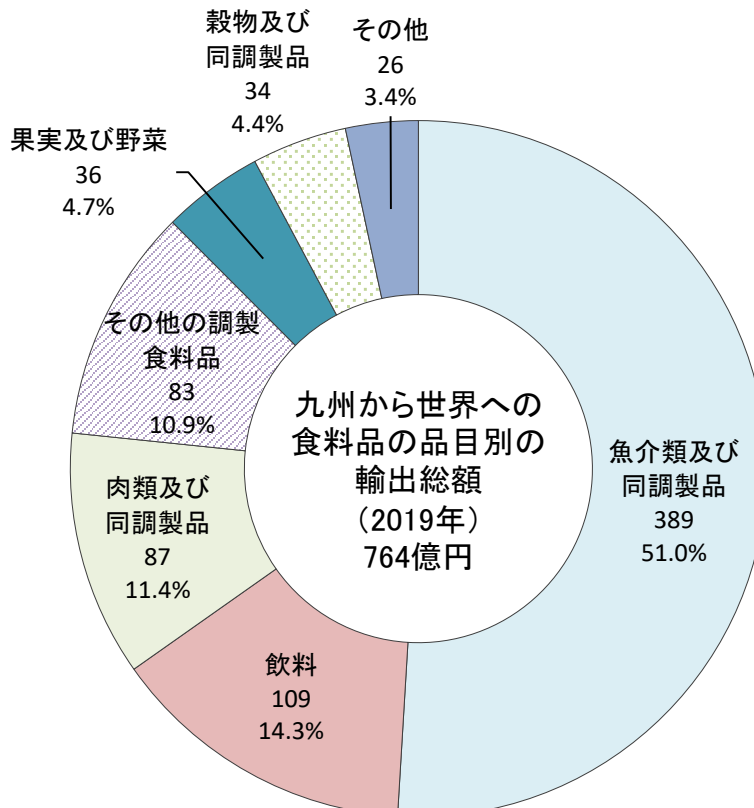
図表3-5-2 九州の食料品の国・地域別輸出額

(単位：億円、%)



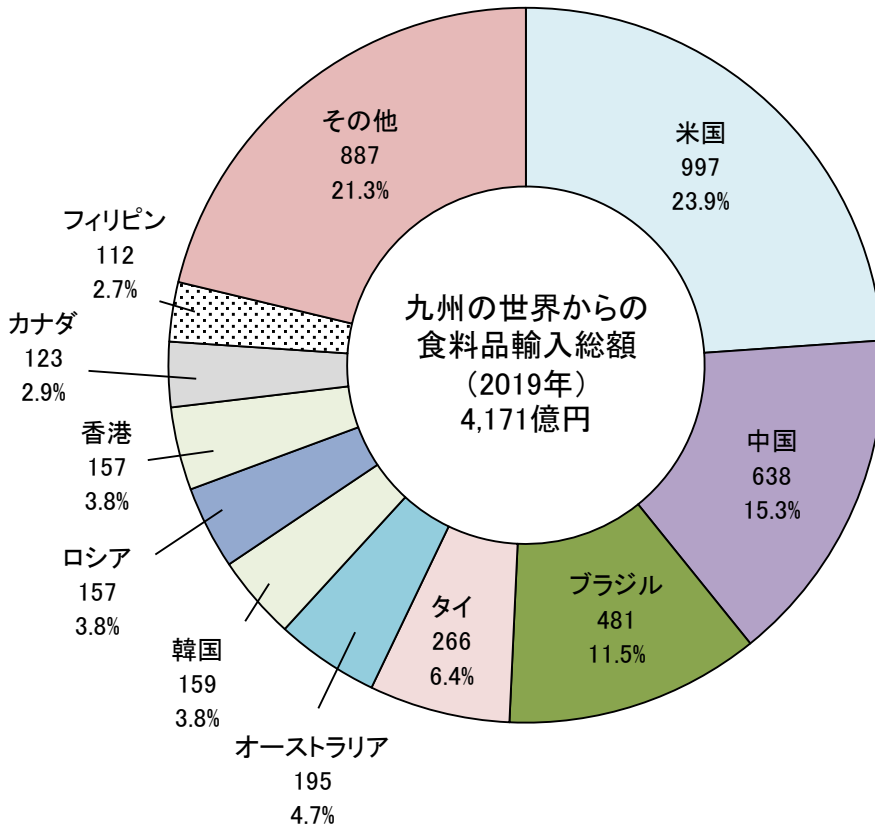
図表3-5-3 九州の食料品の品目別輸出額

(単位：億円、%)



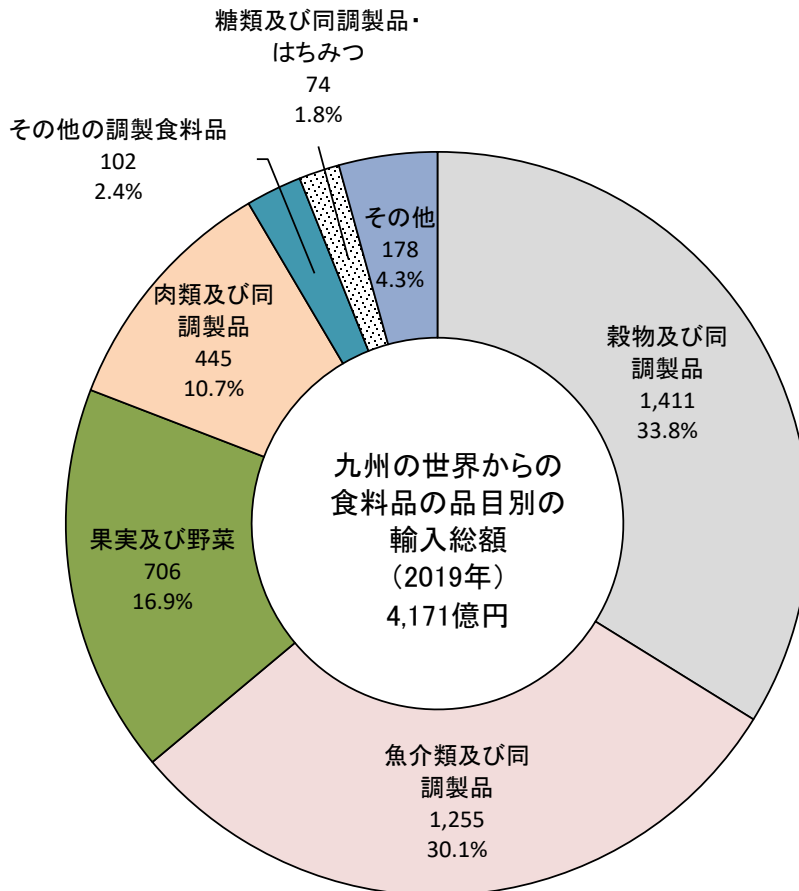
図表3-5-4 九州の食料品の国・地域別輸入額

(単位：億円、%)



図表3-5-5 九州の食料品の品目別輸入額

(単位：億円、%)



6. 農林水産物及び加工品

●九州の主要な農林水産物は、輸出額・輸出数量ともに概ね増加傾向が続いており、全国比としては横ばい傾向にある。

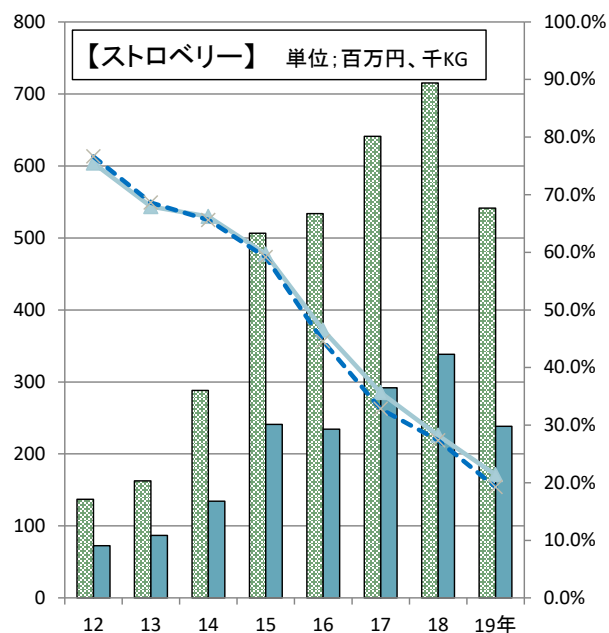
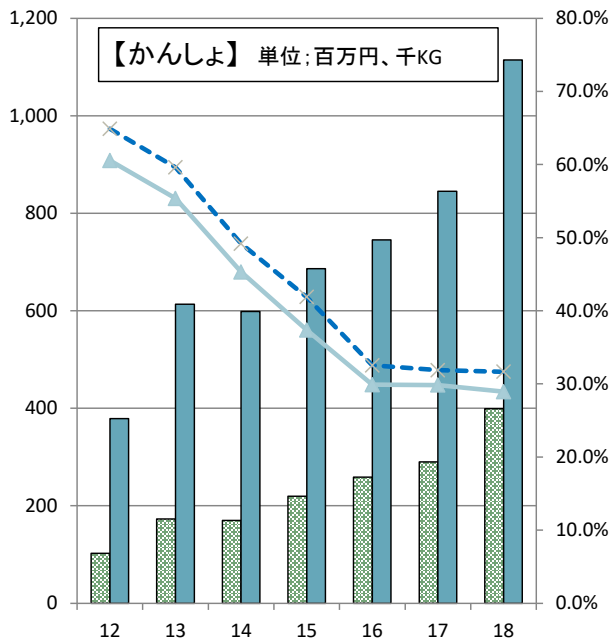
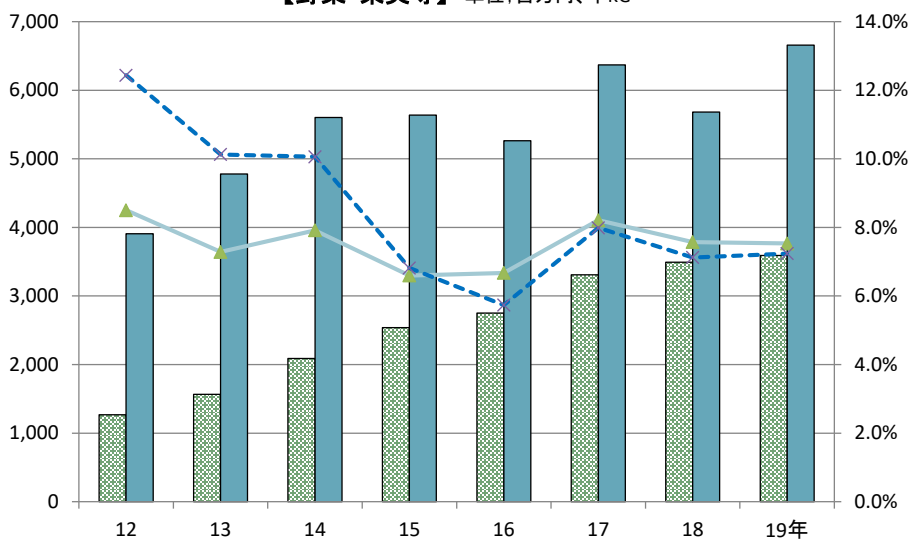
図表3-6-1 九州の主要な農林水産物の輸出額・数量推移

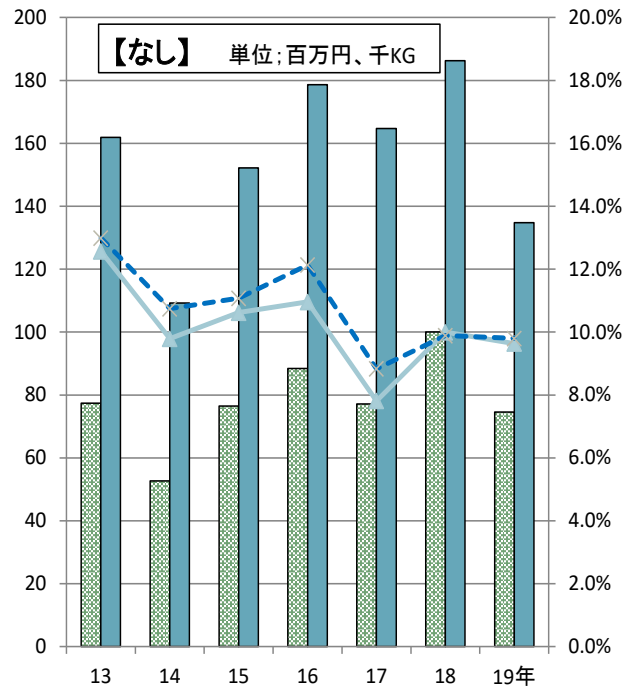
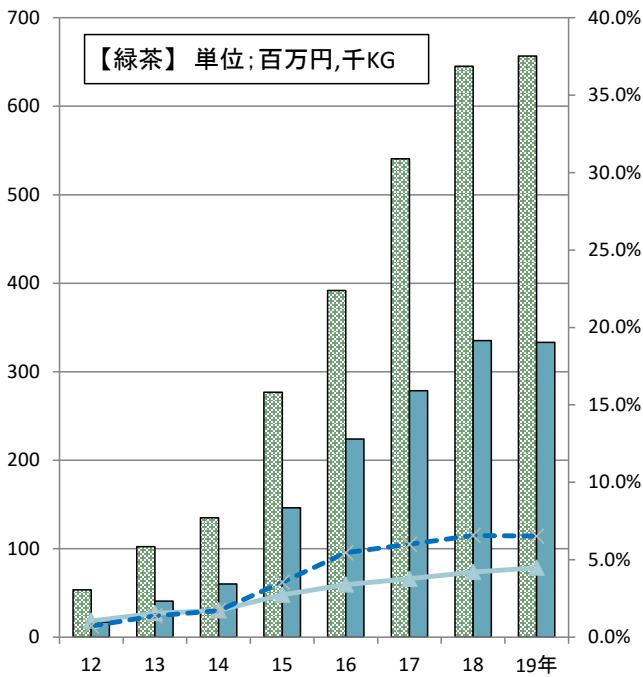
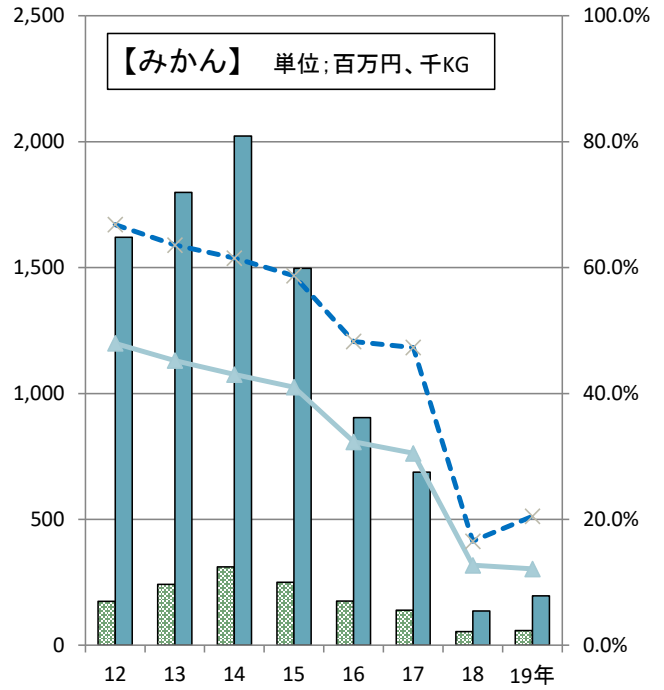
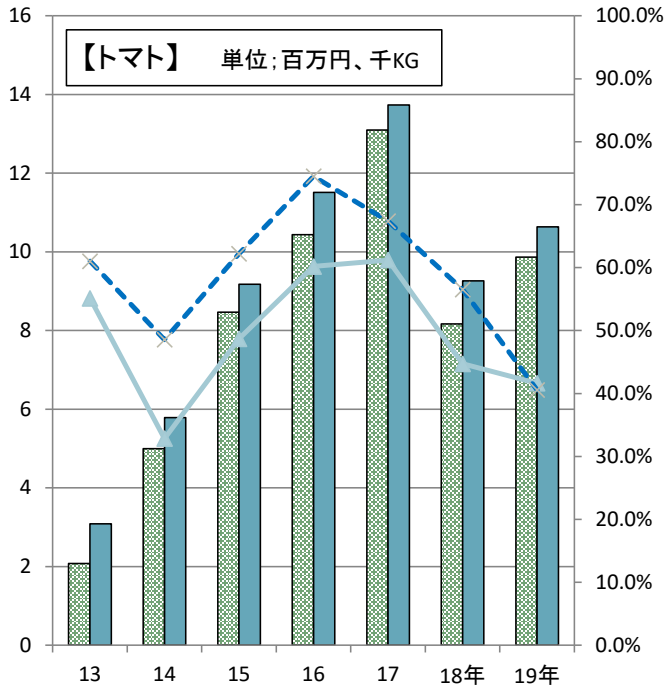
①野菜・果物等

○輸出額・数量について、かんしょ、緑茶は近年一貫して増加傾向。
○輸出額・数量の全国比について、トマト、かんしょ、ストロベリーは20%以上と比較的高いものの、傾向としては総じて横ばいもしくは減少。

九州輸出額 九州数量 輸出額全国比 数量全国比

【野菜・果実等】 単位：百万円、千KG





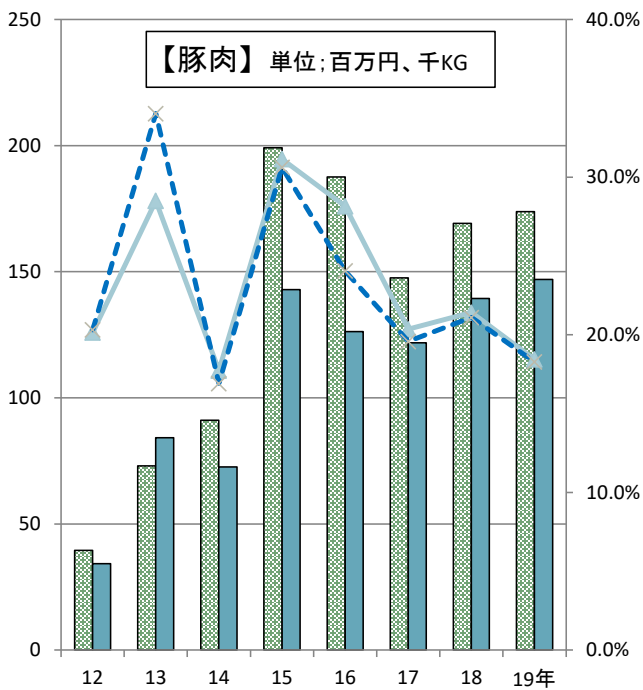
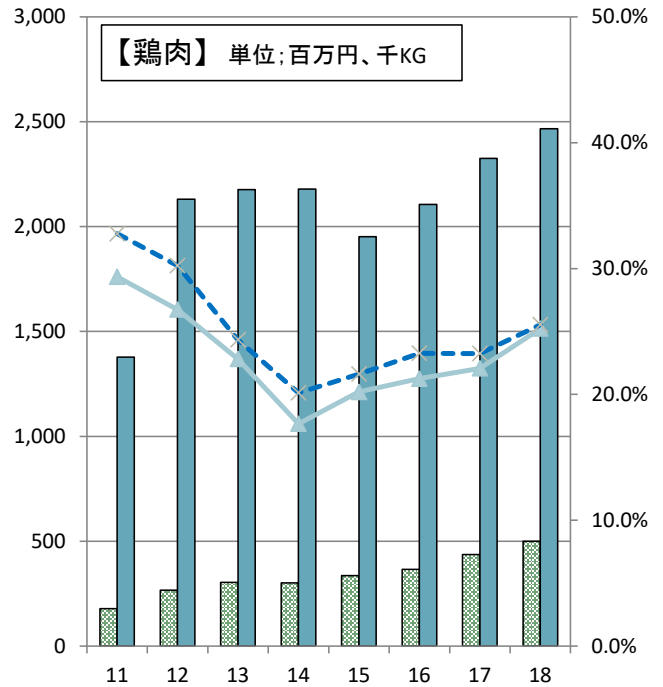
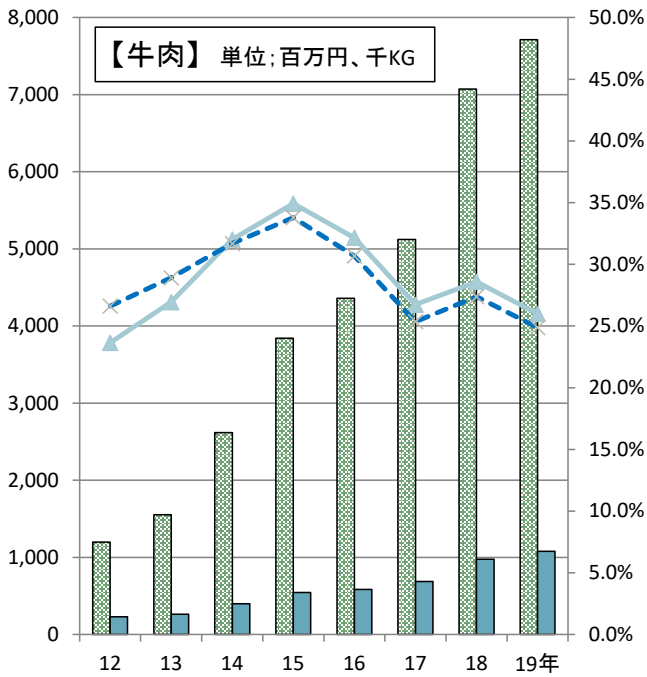
備考：備考：HSコードは次のとおり

【かんしょ】 071420、【ストロベリー】 081010、【トマト】 070200、【みかん】 080521、
 【緑茶】 090210、090220、【なし】 080830

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成

②肉類

○九州産肉類の輸出額・数量は概ね増加傾向。特に牛肉の輸出額は、2012年から6倍以上増加。
○全国比も牛肉・鶏肉は約25%、豚肉は約18%と総じて高い。



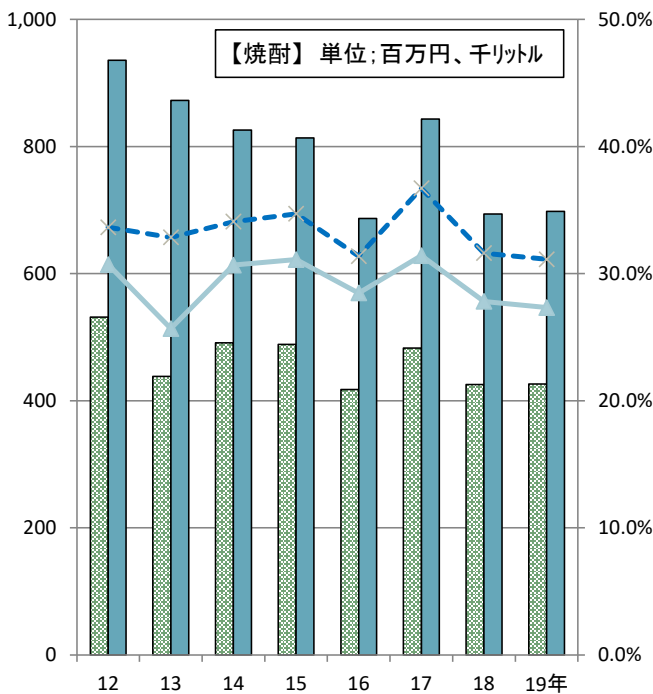
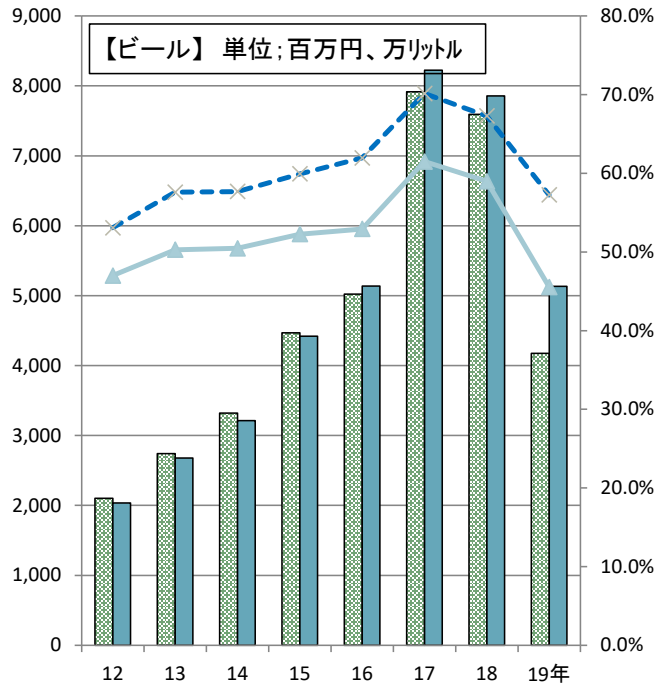
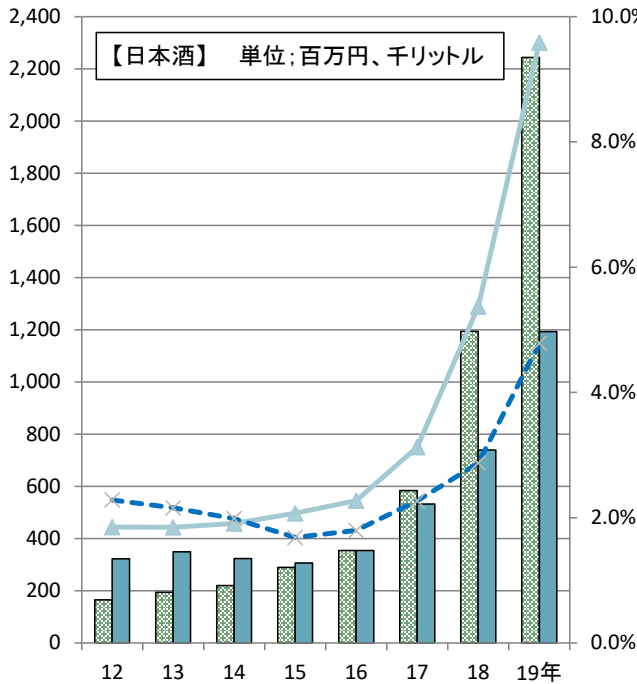
備考：HSコードは次のとおり

【豚肉】 0203、【鶏肉】 020711、020712、020713、020714、【牛肉】 0201、0202、020610、020629

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成

③酒類

○日本酒の輸出額・数量は大幅増加。特に輸出額は2018年の1.8倍以上、2012年の13倍以上、輸出額の全国比も9.6%と伸びた。



備考：HSコードは次のとおり

【ビール】 2203、【焼酎】 220890100、【日本酒】 220600200

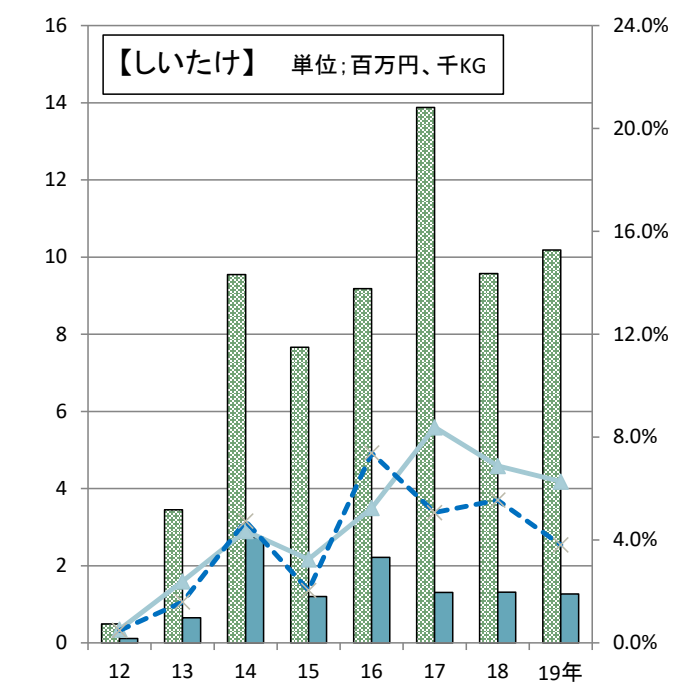
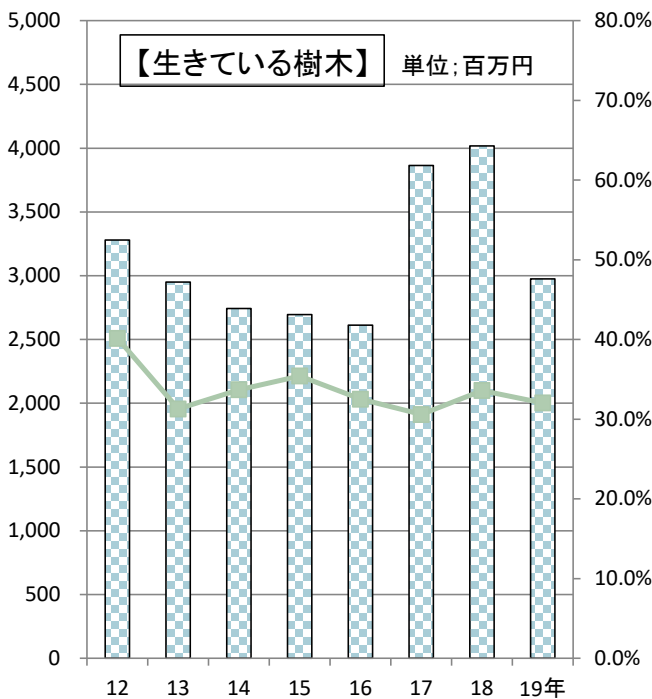
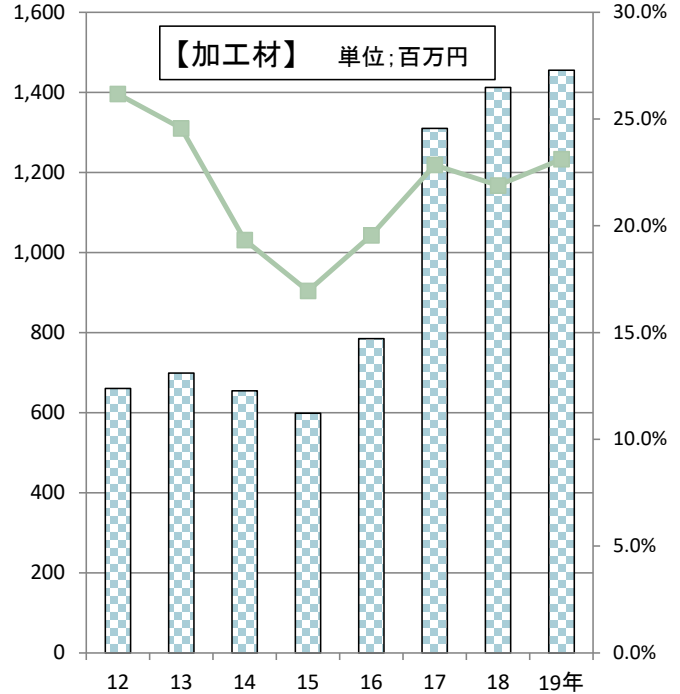
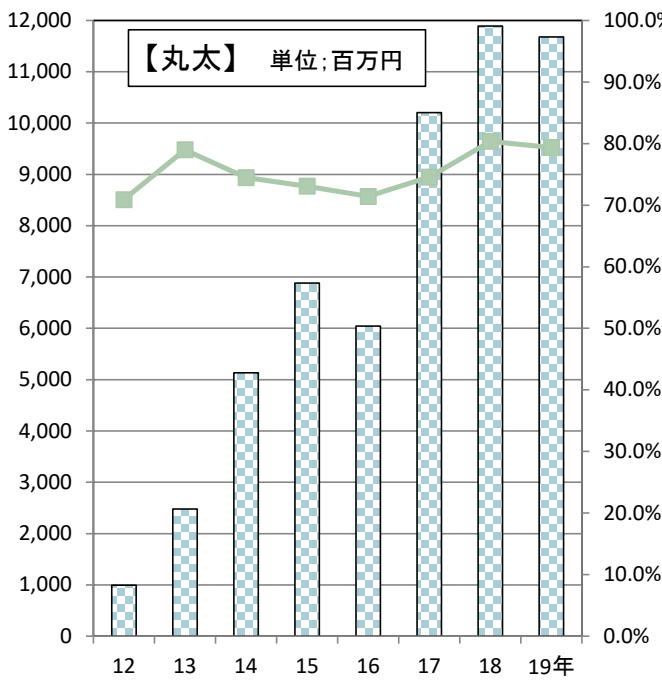
出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成

④林産物

○丸太の輸出額・数量は2018年に比べ微減となったが、全国比79.4%と依然として高い水準を維持。

○加工材の輸出額、全国比はともに近年増加傾向。

九州輸出額 輸出額全国比



備考：HSコードは次のとおり

【植木】060230、060240、060290110、060290190、060290900、【丸太】4403、

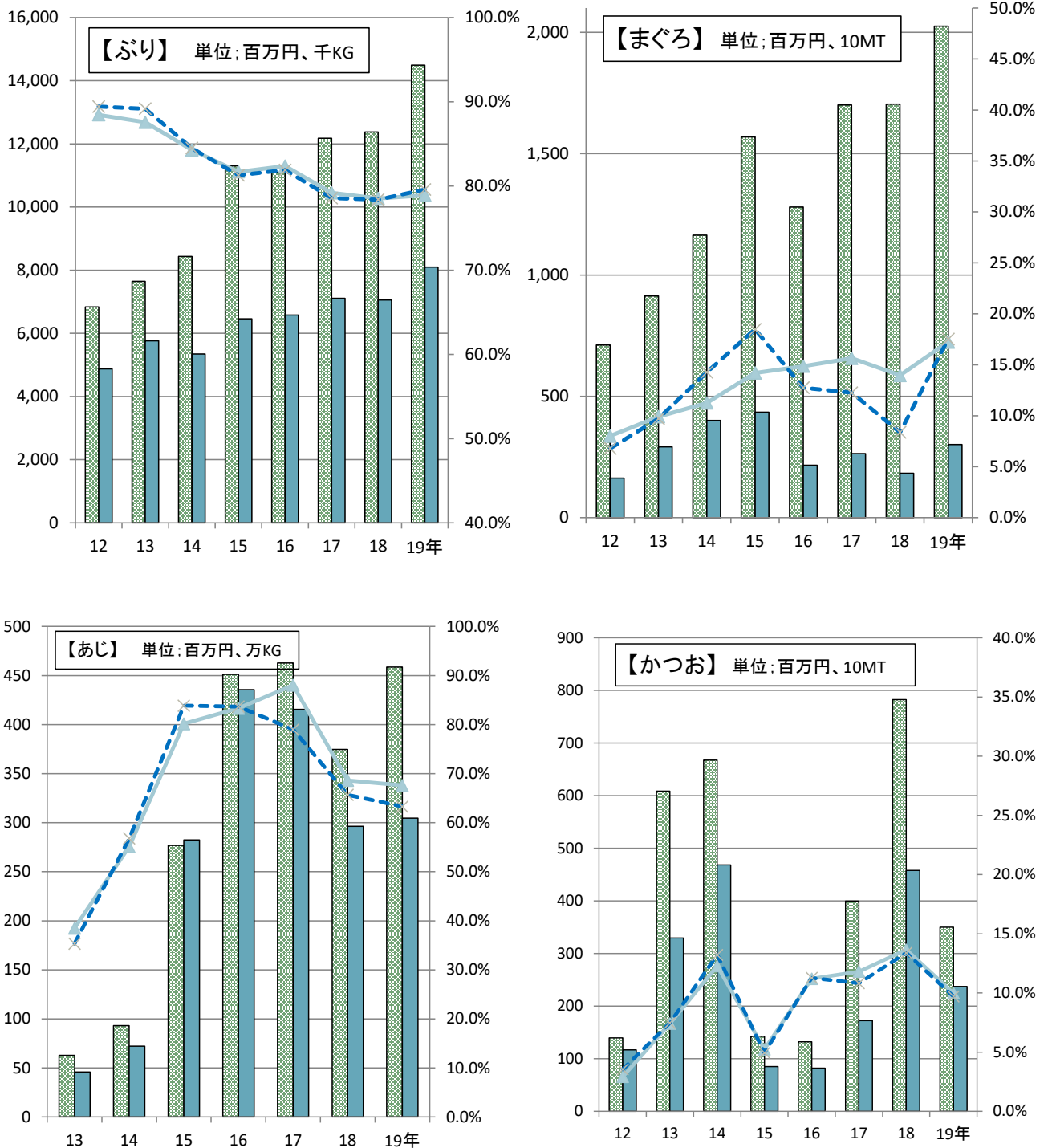
【加工材】4407、4409、【しいたけ】071239100

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成

⑤魚介類

〇ぶりの輸出額がもっとも大きく、全国に占める割合も高い。

九州輸出額 九州数量 輸出額全国比 数量全国比



備考：HSコードは次のとおり

【ぶり】 030449200、030459200、030489200 【まぐろ】 概況品00701012

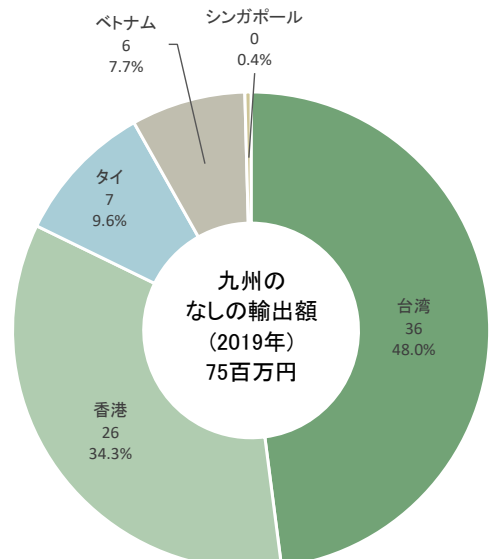
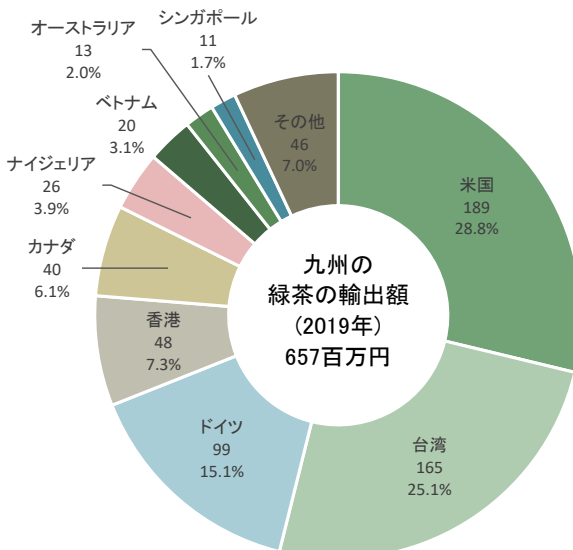
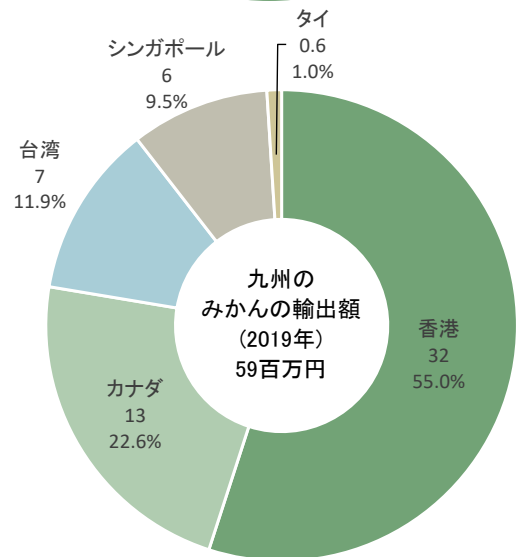
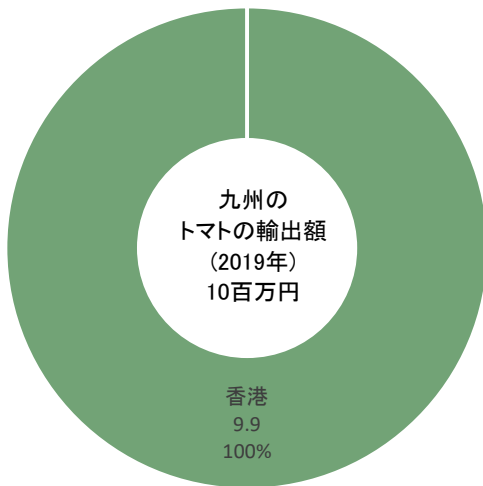
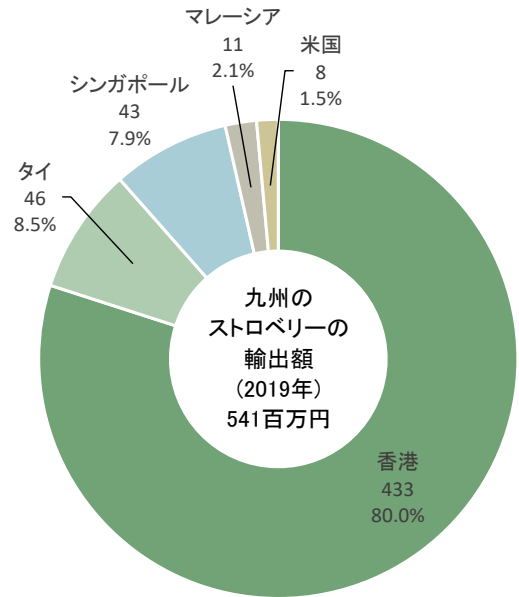
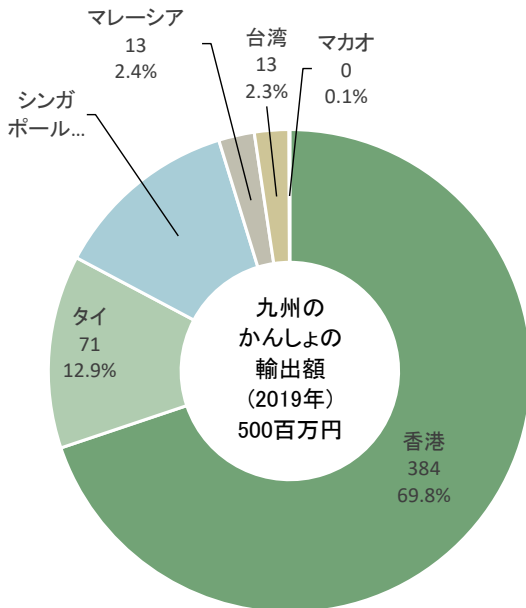
【かつお】 概況品00701011 【あじ】 030245、030355

図表3-6-2 九州の主要な農林水産物の輸出先

①野菜・果物等

○香港向けの輸出が多く、特にかんしょ、ストロベリー、トマト、みかん等は第一位の輸出先。
○緑茶はアジアのみならず、米国やドイツなど欧米等にも輸出されている。

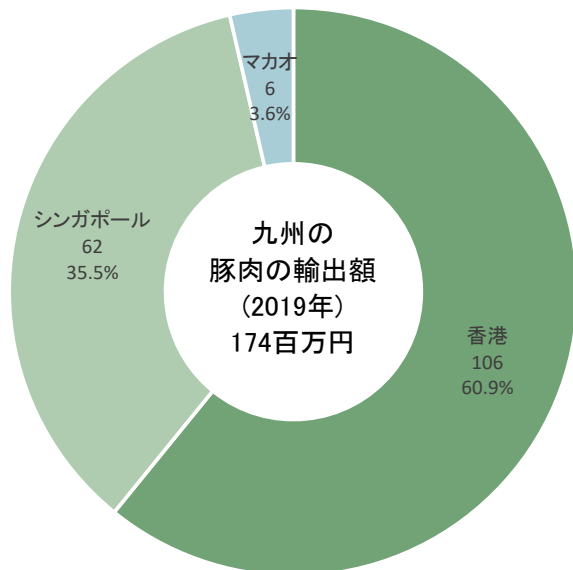
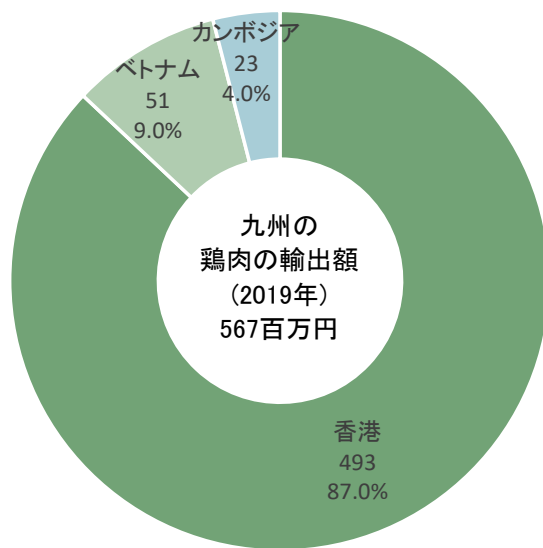
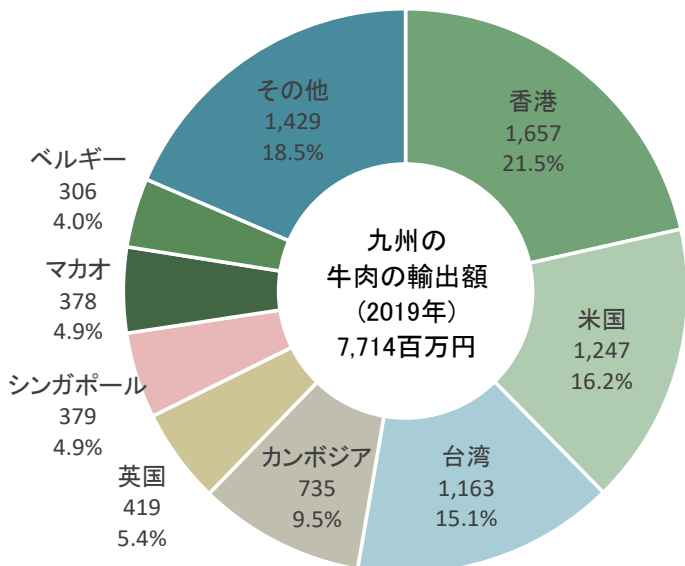
(単位：百万円、%)



②肉類

- 豚肉、鶏肉、牛肉ともに輸出先は香港が第1位。
- 牛肉については、米国や英国、ベルギーなど欧米への輸出も増加。

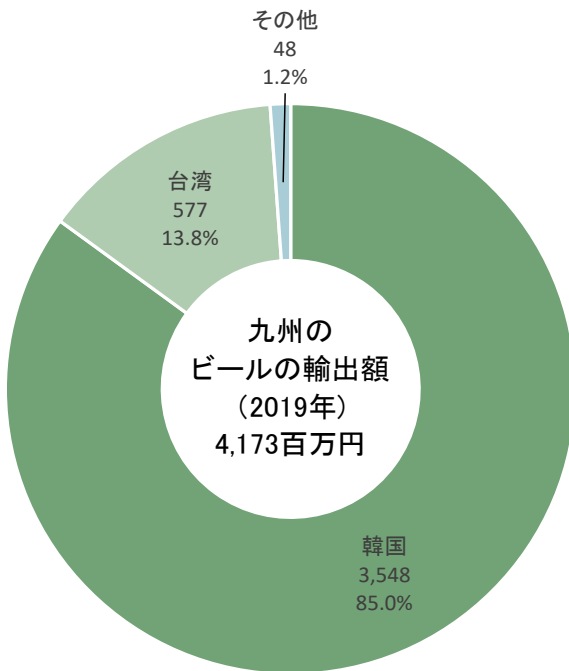
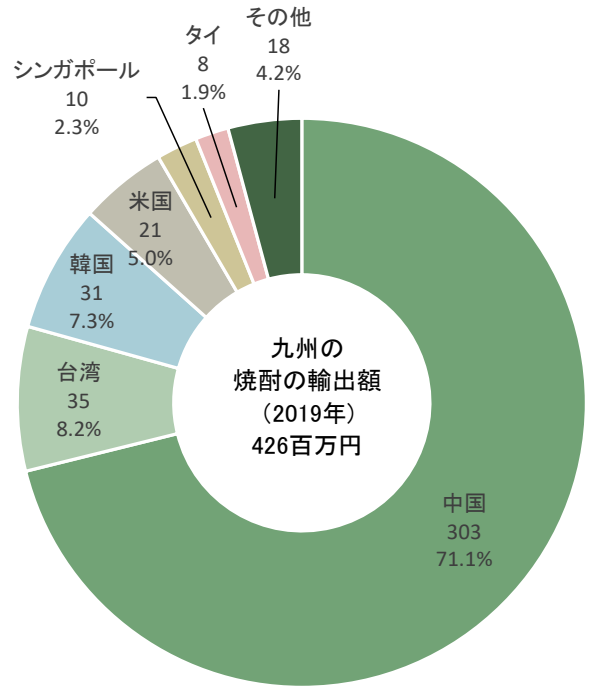
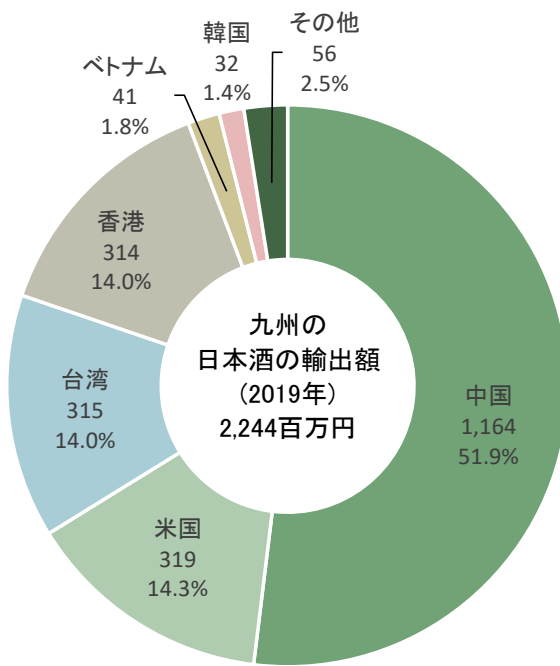
(単位：百万円、%)



③酒類

○日本酒と焼酎は中国、ビールは韓国が最大の輸出先。米国以外は総じてアジア向けの輸出となっている。

(単位：百万円、%)

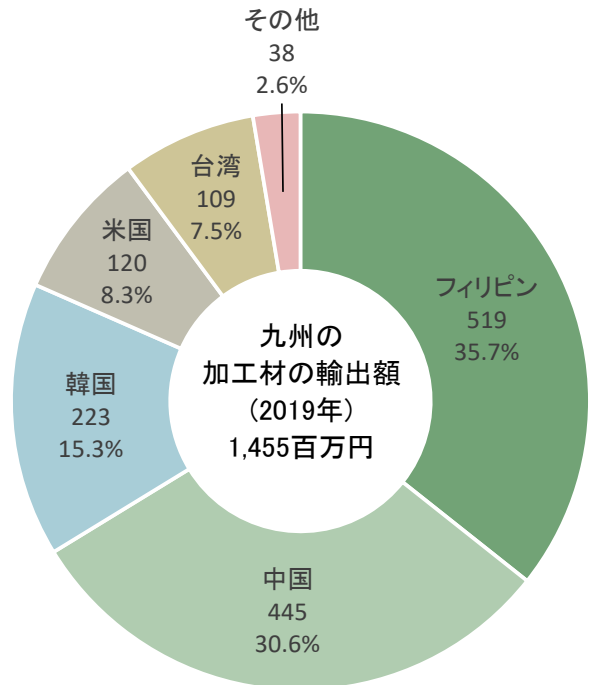
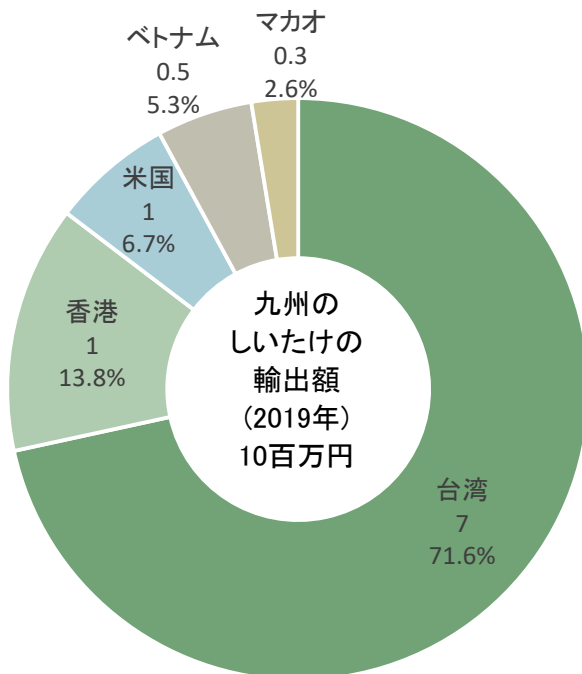
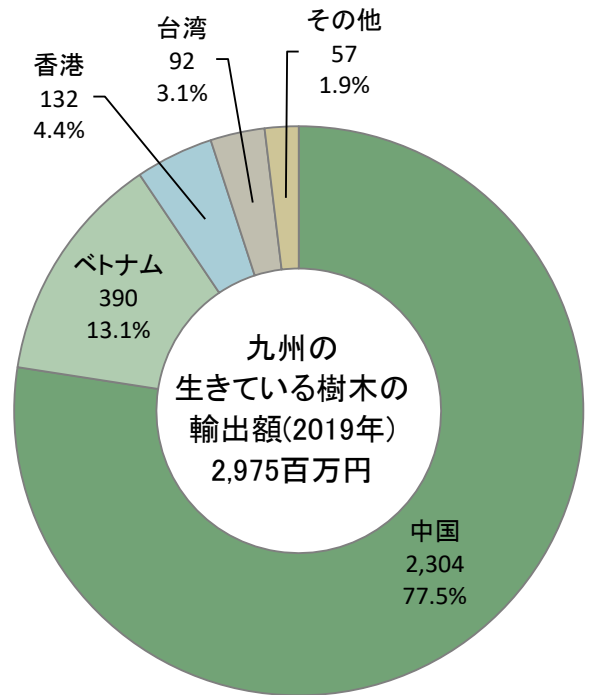
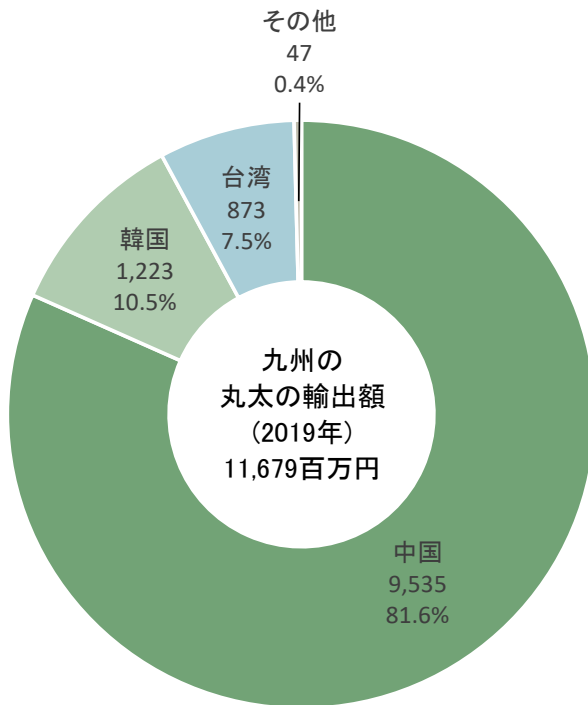


④林産物

○林産物の輸出はアジア向けが大半を占めている。

丸太及び植木は中国、加工材はフィリピン、しいたけは台湾が最大の輸出先となっている。

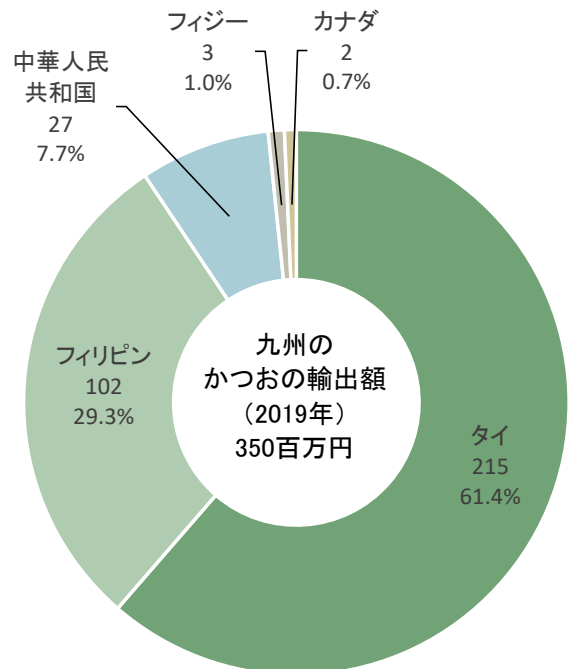
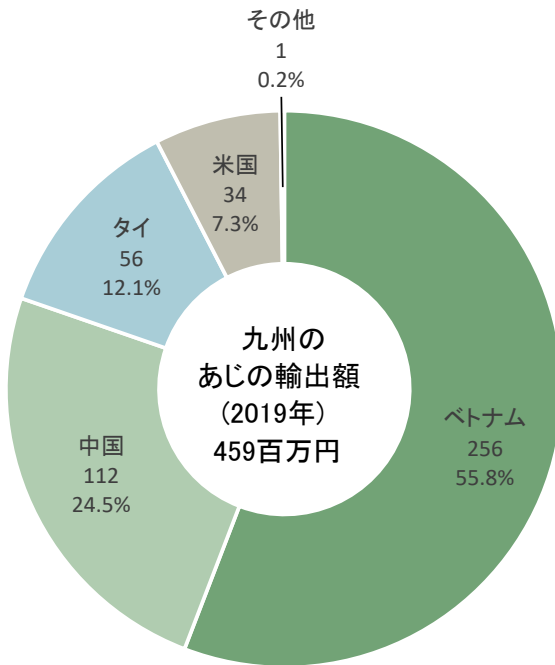
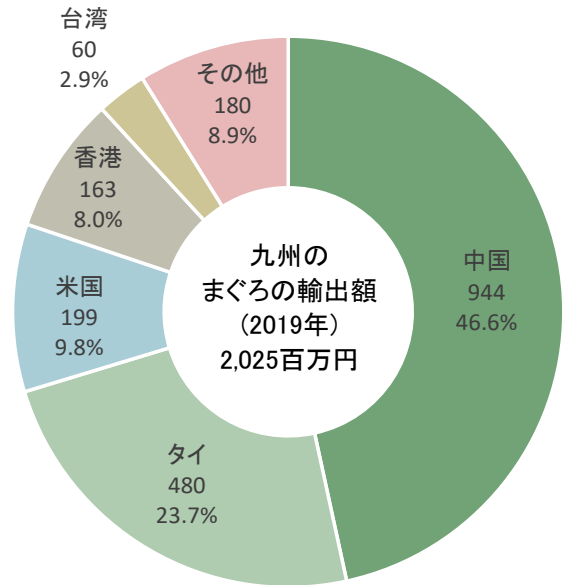
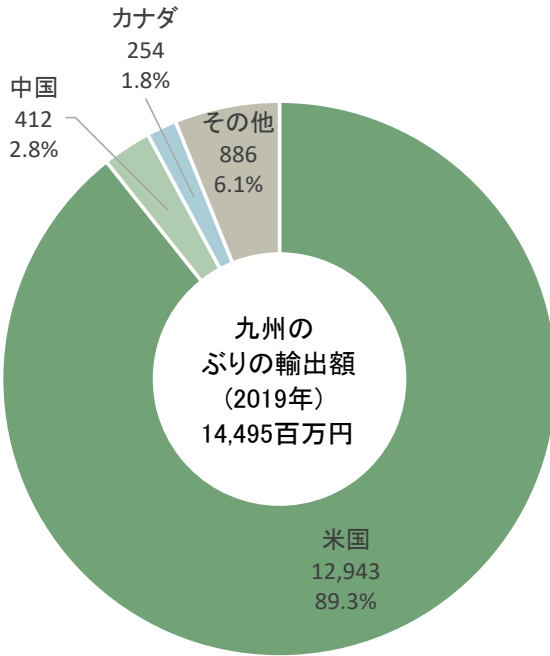
(単位：百万円、%)



⑤魚介類

○魚介類の輸出先については、米国向けが多く、特に、ぶり1位、まぐろ3位、あじ4位。

(単位：百万円、%)



図表3-6-1, 2出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成

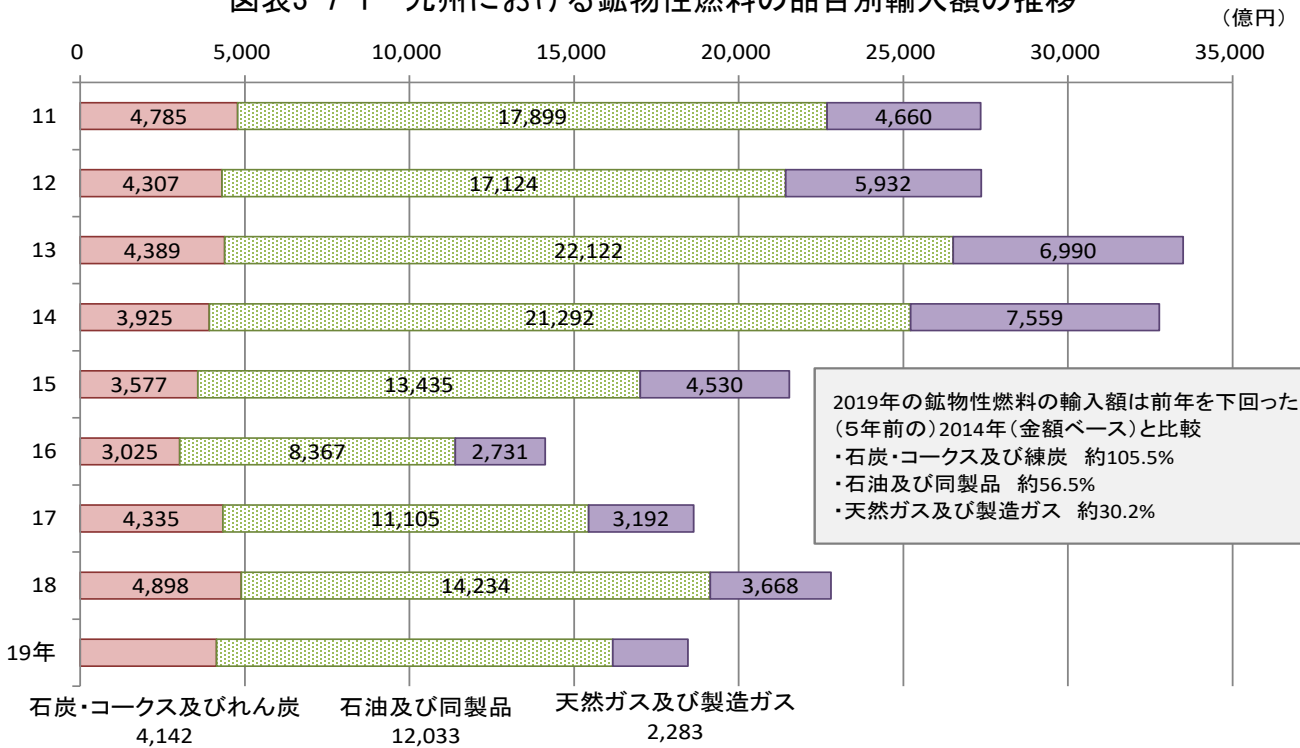
7. 鉱物性燃料

●2019年の九州の鉱物性燃料の輸入額は、1兆8,458億円（対前年▲19.0%）

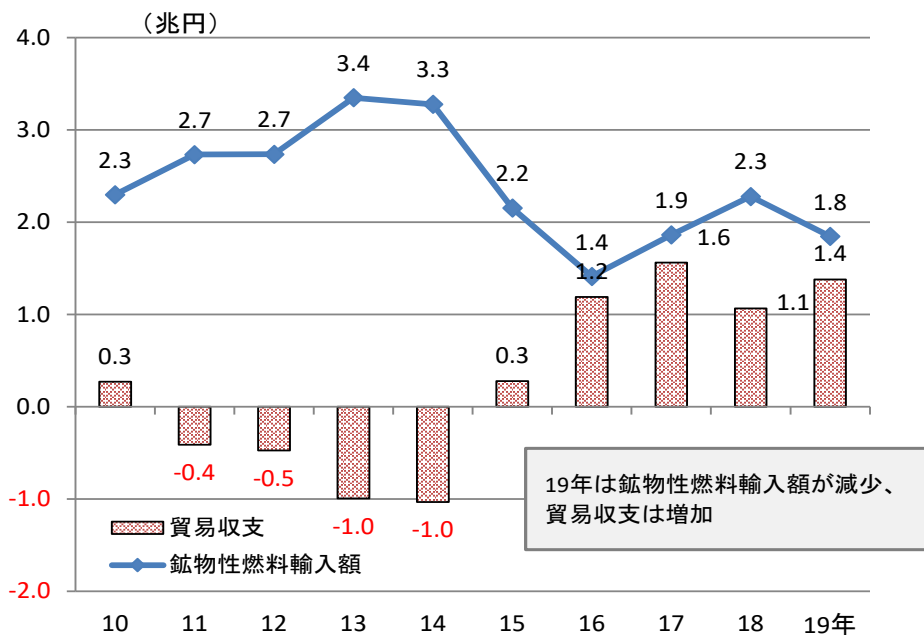
→ 3年ぶりの減少。品目別でも、石炭・コークス及びびれん炭、石油及び同製品、天然ガス及び製造ガスのいずれも輸入額が前年より減少。

※本章については、2011年の東日本大震災以降、鉱物性燃料の需要増により、九州においても輸入額が増加し、域内の貿易収支が赤字になるなどの影響があったため、その経過について分析を行ってきたもの。2014年までは輸入額の増加や高止まりの傾向があったものの、2015年からは大幅な減少に転じた。以降、増減はあるものの、震災直後のような増加は見られず、貿易収支も黒字の状態が続いている。

図表3-7-1 九州における鉱物性燃料の品目別輸入額の推移



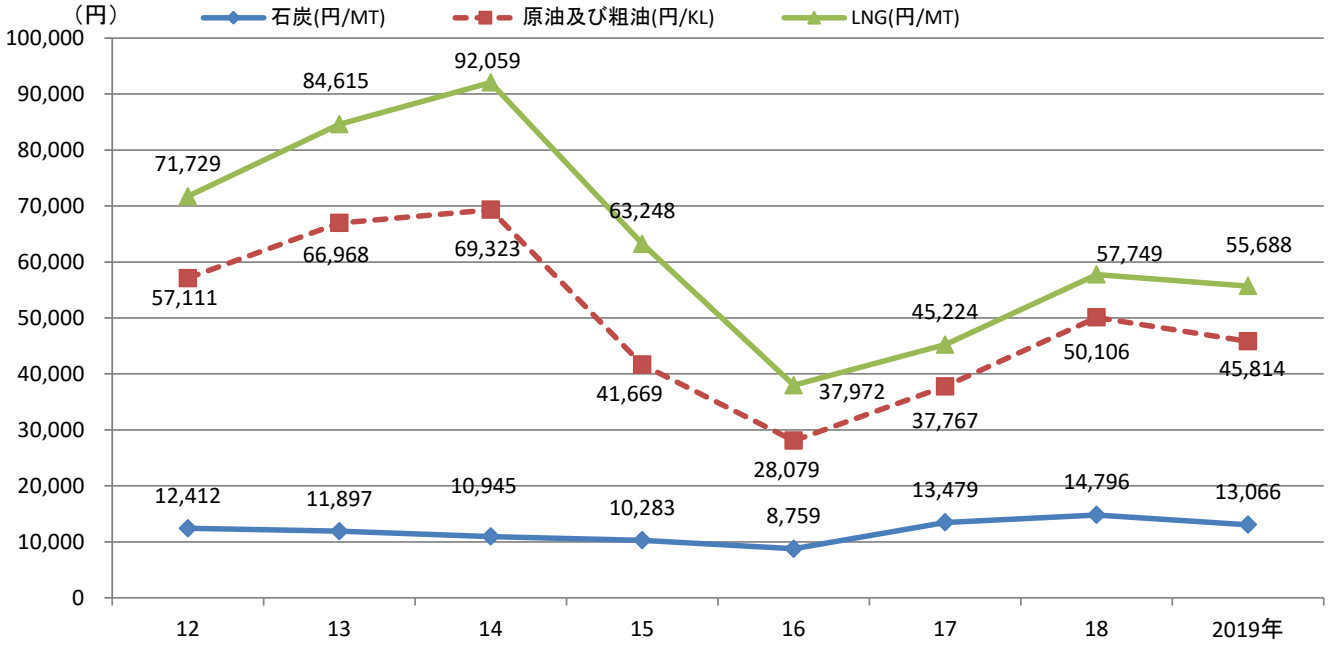
図表3-7-2 九州における鉱物性燃料の輸入額と貿易収支の推移



●2019年の主な鉱物性燃料の輸入数量は、石炭、原油及び粗油、LNGのいずれも前年に比べて減少。

図表3-7-3 九州の主な鉱物性燃料の輸入単価

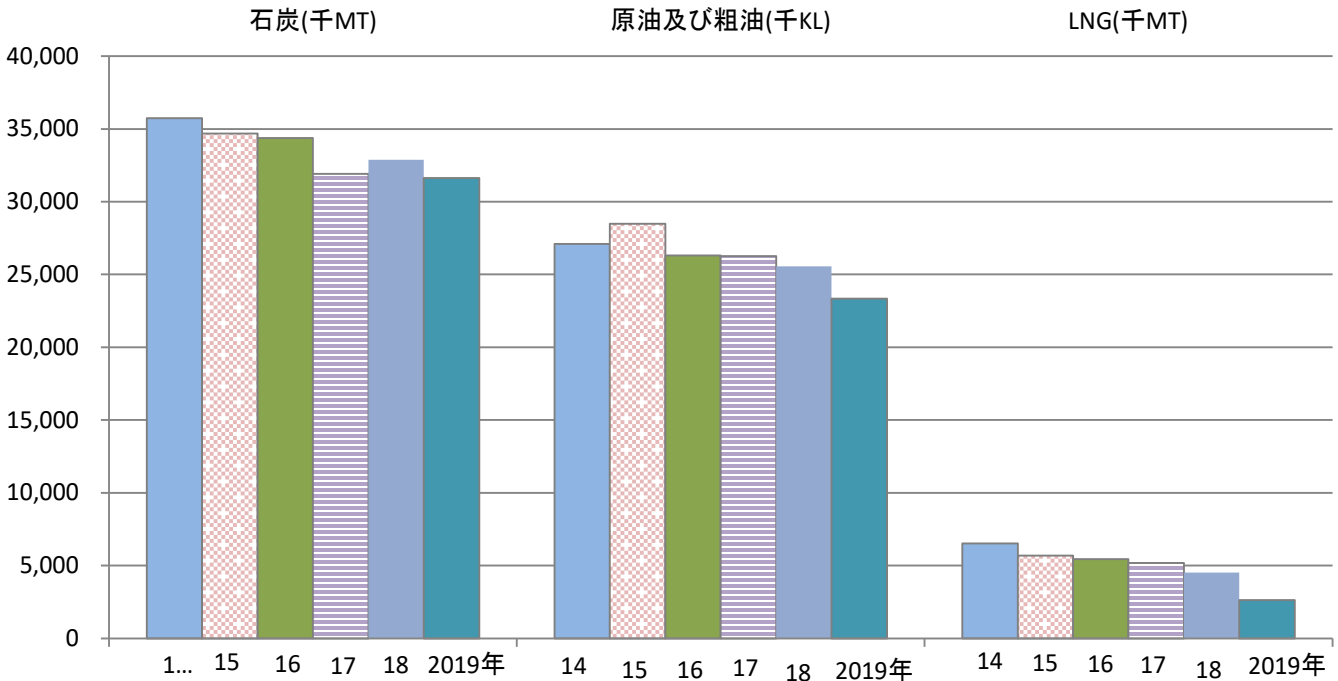
(単位：円/MTメトリックトン、円/KLキロリットル)



備考：それぞれの輸入単価は隔年の輸入金額を輸入数量で割った値

図表3-7-4 九州の主な鉱物性燃料の輸入数量の推移

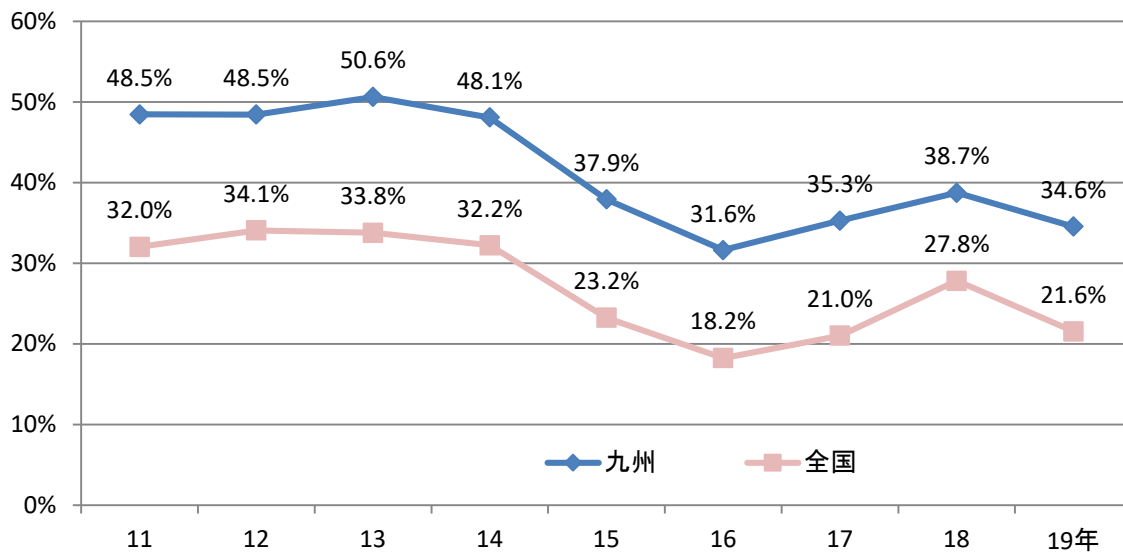
(単位：億円、%)



出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成

図表3-7-5 九州と全国の輸入総額に占める鉱物性燃料の割合

(単位：億円、%)



図表3-5-4, 5出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成